

栃木県観光月報

2026年4月号



編集：公益社団法人 栃木県観光物産協会

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町3-9 本町合同ビル1階

TEL 028-623-3213 FAX 028-623-3942

とちぎ旅ネット <https://www.tochigiji.or.jp/>

トピックス

P 1 水仙フェア〔鹿沼市〕2026年4月1日（水）～4月12日（日）

P 2 春の丘のルピナス祭り〔鹿沼市〕2026年4月18日（土）～5月6日（水・振休）

まつり・イベント情報

P 4 菜の花・桜まつり〔益子町〕2026年4月4日（土）～4月19日（日）

P 6 芝ざくらまつり〔市貝町〕2026年4月4日（土）～4月30日（木）

P 8 ふじのはな物語～大藤まつり 2026～〔足利市〕

2026年4月11日（土）～5月20日（水）

P 10 弥生祭〔日光市〕2026年4月13日（月）～4月17日（金）

P 12 板室温泉 鯉のぼり遊泳〔那須塩原市〕2026年4月15日（水）～6月1日（月）

P 13 大田原屋台まつり〔大田原市〕2026年4月18日（土）～4月19日（日）

P 14 第113回益子春の陶器市〔益子町〕

2026年4月29日（水・祝）～5月6日（水・振休）

P 16 間々田のじゃがまいた〔小山市〕2026年5月5日（火・祝）

各種情報

P 17 まつり・イベント一覧（4月）

P 30 まつり・イベント一覧（5月）

P 38 まつり・イベント一覧（6月）

P 41 とちぎわんぱく公園イベント情報

P 46 日光自然博物館4月・5月の観察会

各種情報

- P 4 8 那須野が原博物館「企画展 世界人形紀行」
- P 4 9 とちぎ花センターイベント情報
- P 5 0 花の山 開花情報（茂木町）
- P 5 2 春の花情報
- P 5 4 冬季休館施設・交通機関の春季営業再開情報
- P 5 5 冬季通行止め区間の春季開通情報
- P 5 6 釣り解禁情報・観光やな情報
- P 5 7 体験情報・天体観測情報

編集：公益社団法人栃木県観光物産協会（担当：観光課 石川 隆）

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町3-9 本町合同ビル1階

TEL 028-623-3213 E-mail kankou@tochigiji.or.jp

※資料内の文字及び画像データをご入用の際は、お手数ではございますが、ご連絡をくださいますようお願い申し上げます。

公益社団法人栃木県観光物産協会入会の御案内

当協会は、栃木県における観光及び県産業製品の振興に関する事業を行い、公共の福祉の増進と地域の活性化に寄与することを目的とした団体です。

当協会設立の趣旨に御賛同いただき、御入会くださいますよう御案内申し上げます。

お問い合わせ

公益社団法人栃木県観光物産協会 観光課

e-mail : kankou@tochigiji.or.jp

https://www.tochigiji.or.jp/pdf/organization/202007/kaiin_annai.pdf

※当月報掲載のまつり・イベント情報に関し、開催中止・延期・内容変更などが生じる場合がございます。最新の情報につきましては、お手数をお掛けいたしますが、お問い合わせ先へご確認くださいますようお願い申し上げます。

トピックス

水仙フェア〔鹿沼市〕

～23種 11万球のスイセンが咲き誇り、山一面に広がる幸せの「黄色い絨毯」～



鹿沼市花木センターでは、春になると山一面にスイセンが咲き誇り、「水仙と花桃の丘」の斜面が一気に黄金色に染まります。この見晴らしの良い丘は、北西に男体山、南東に筑波山を一直線で結んだ中間点に位置し、2つの霊峰を一望できる特別な場所でもあります。山一面に広がる23種類の黄色の絨毯は、インスタ映えスポットとなり、今年は4月1日（水）～4月12日（日）までの12日間、「水仙フェア」を開催します。

もともとここは暗い杉山でしたが、2022年に杉を伐採し、ボランティアの方々が一所懸命11万もの球根を植えていただいたことで、明るい圧巻の景色が誕生しました。

早春の風景を華麗に彩るスイセンは、地中海沿岸生まれの秋植え球根植物です。代表的な種類としてラップスイセン、八重咲スイセン、房咲きスイセンなどがあり、花色も白や黄色、オレンジ色、ピンクなどとても多彩です。

- 開催期間 2026年4月1日（水）～4月12日（日）9:00～16:30（最終入場 15:30）
- 開催場所 鹿沼市花木センター 花桃の丘（栃木県鹿沼市茂呂 2002-1）
- 入場料 大人 500円 中学生以下無料 障がい者 100円
- アクセス 電車：東武日光線新鹿沼駅・JR日光線鹿沼駅からタクシーで約10分
車：東北自動車道鹿沼ICから約3分
- 駐車場情報 台数：普通車1,100台、大型車8台
料金：無料
- 問い合わせ 鹿沼市花木センター TEL 0289-76-2310

春の丘のルピナス祭り〔鹿沼市〕

～本州最大級を誇る3万本のルピナス！～

鹿沼市花木センターでは、フラワーゾーンの充実を目的にルピナスの栽培を開始し、9年前に3,000本から始め、2023年に10倍の3万本にスケールアップしたところです。

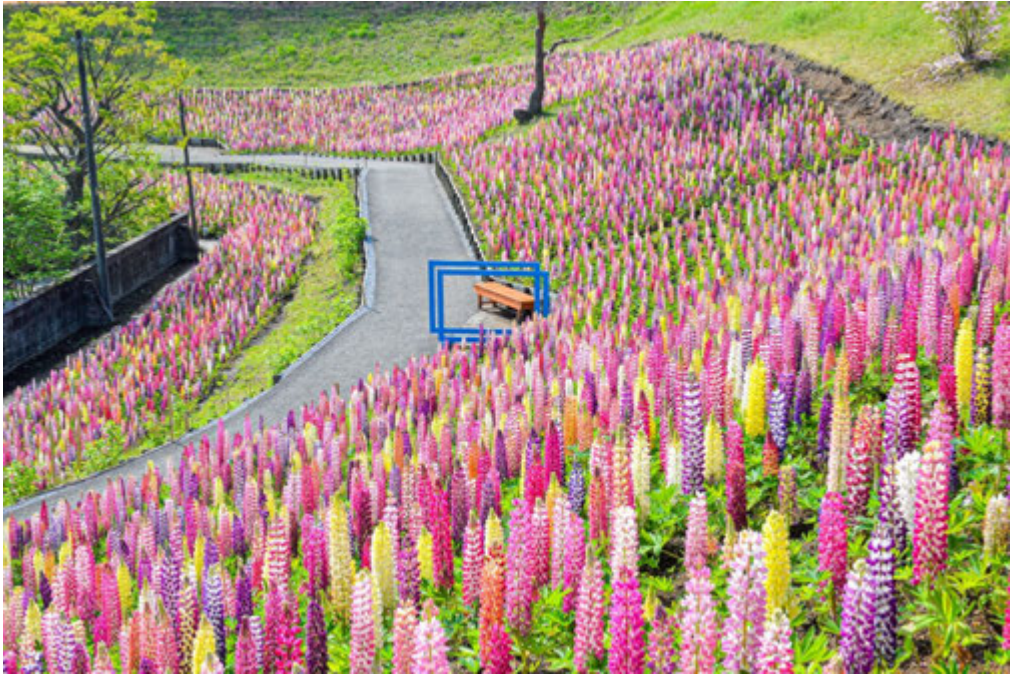
近隣ボランティアの方々や近くの高校生の皆さんも植栽に参加し、丘一面に広がるカラフルな花畑はインスタ映えスポットとなりました。

今年も植栽が始まり、「ルピナス祭り」を4月18日（土）～5月6日（水・振休）まで開催し、4月からゴールデンウィークまで春の丘を彩る色とりどりの「昇り藤」を楽しむことができます。

期間中はフォトコンテストも開催します。大切な家族や恋人、ペットとの一枚を思い出に散策してください。

また、鹿沼市花木センター3大イベントのひとつ「花と緑のフェスタ」も特設展示場で同時開催され、春にふさわしい植物たちを一同に集め、「魅惑のバラ展」をはじめ「ガーデンツリーフェス!」、「春の山野草展」などが盛大に行なわれます。

- 開催期間 2026年4月18日（土）～5月6日（水・振休）
9:00～16:30（最終入場 15:30）
- 開催場所 鹿沼市花木センター ルピナスの丘（栃木県鹿沼市茂呂 2002-1）
- 入場料 大人 500円 中学生以下無料 障がい者 100円
- アクセス 電車：東武日光線新鹿沼駅・JR日光線鹿沼駅からタクシーで約10分
車：東北自動車道鹿沼ICから約3分
- 駐車場情報 台数：普通車1,100台、大型車8台
料金：無料
- 問い合わせ 鹿沼市花木センター TEL 0289-76-2310



まつり・イベント情報

菜の花・桜まつり〔益子町〕

～黄色とピンク色の花々が里山と鮮やかなコントラストを演出！～

「小宅古墳群の菜の花と桜」は新たなお花見スポットとしておすすめです。益子町小宅に地元の方々が2014年から整備している約5ヘクタールの敷地に菜の花畑が広がり、約20種類およそ200本もの桜が植えられています。春になると一面に菜の花と桜が咲き誇り、黄色とピンク色の花々が里山と鮮やかなコントラストをなします。

小宅古墳群は35基の古墳からなり、そのうち17基が県指定の文化財として登録されています。

小宅古墳群では、3月下旬から4月中旬頃まで、ソメイヨシノやしだれ桜、山桜など約20種類の桜と菜の花が一面に咲き誇ります。

期間中、キッチンカーや模擬店の出店、日本体育大学荏原高校との連携事業、茶道愛好会による「呈茶席」などを予定しています。

また、2026年1月24日（土）～イベント終了時まで、会場内にドッグランを設置しましたので、公式ホームページに掲載の「注意事項」をご確認の上ご利用ください。利用料金は無料です。

- 開催期間 2026年4月4日（土）～4月19日（日）〔予定〕
- 開催場所 栃木県芳賀郡益子町小宅（亀岡八幡宮〔益子町小宅1369-1〕となり）
- 料金 菜の花畑の維持管理のため、おひとりさま200円（中学生以下無料）の協力金をお願いいたします。
- アクセス 電車：真岡鐵道七井駅からタクシーで約5分
JR 宇都宮駅西口から関東バス益子行で約60分「七井駅前」下車
タクシーで約5分
車：北関東自動車道桜川筑西ICから約35分
北関東自動車道真岡ICから約35分
- 駐車場情報 台数：会場付近に約100台 料金：無料
- 注意事項 ドローンでの撮影は原則禁止しています。
- 問い合わせ ましこ花のまちづくり実行委員会（益子町観光商工課内）
TEL 0285-72-8846
<https://www.town.mashiko.lg.jp/page/page000224.html>



芝ざくらまつり〔市貝町〕

～目の前に広がる絶景！約 28 万株の芝ざくらの絨毯！～



栃木縣市貝町の春を彩る「芝ざくら公園」で、今年も「芝ざくらまつり」が4月4日（土）～4月30日（木）まで開催されます。約 1.8ヘクタールという広大な敷地には、地元の小貝川の流れをイメージした美しいデザインで、赤・白・ピンク・紫のカラフルな芝ざくらが咲き誇ります。

その数、なんと約 28 万株。目の前に広がる圧倒的な色彩のコントラストは、まさに息をのむ絶景です。

まつり期間中は、公園内のそば処「レストランはな」や直売所のほか、地元商店が多数出店し、特産品などを販売します。

○開催期間 2026年4月4日（土）～4月30日（木）7:00～18:00

■過去の開花状況

	2023年	2024年	2025年
開花	3/30	3/30	3/30
5分咲き	4/4	4/5	4/10
8分咲き	4/7	4/9	4/16
満開	4/10	4/10	4/17

○開催場所 市貝町芝ざくら公園（栃木県芳賀郡市貝町見上 614-1）

○入園料 大人（中学生以上）：500円 小人（小学生以下）：無料

※障がい者手帳をお持ちの方は無料

※団体割引等の適用はありません。

※開花状況により期間外でも入園料をいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- 交通ガイド
- 電車：JR 烏山線烏山駅からタクシーで約 15 分 (3,000 円程度)
烏山観光タクシー TEL 0287-82-2561
烏山合同タクシー TEL 0287-82-2144
- 車：■北関東自動車道
宇都宮上三川 IC・真岡 IC から約 40 分
友部 IC から約 70 分
■東北自動車道
宇都宮 IC から約 60 分
矢板 IC から約 50 分
■常磐自動車道
那珂 IC・水戸北 IC・水戸 IC から約 80 分
※カーナビ検索は芳那（はな）の水晶湖（すいしょうこ）
TEL 0285-68-4839
- 駐車場情報
- 駐車台数
普通車：第 1 駐車場 150 台 第 2 駐車場 800 台
バス：第 1 駐車場 15 台 第 3 駐車場 20 台
料金：無料
- 問い合わせ
- 市貝町観光協会 TEL 0285-68-3483

ふじのはな物語～大藤まつり 2026～〔足利市〕

～世界一の美しさを誇る大藤棚！～

2014年に日本で唯一、アメリカ CNN が選出した「世界の夢の旅行先 10 カ所」に選ばれた「あしかがフラワーパーク」で「ふじのはな物語～大藤まつり～」が開催されます。広さ 100,000 平方メートルの園内は、350 本以上の見応えのあるフジのガーデンです。

栃木県の天然記念物にも指定されている 600 畳敷（1,000 平方メートル）の大藤棚 3 面を持ち、樹齢 160 年におよぶ大藤（ムラサキフジ）、そして庭木作りのフジ、長さ 80 メートルの白藤のトンネル。世界でも珍しい八重の大藤棚、白藤のトンネルは花の真下を通り抜けることができ、人気を呼んでいます。シロフジはムラサキフジと比較して香りが強く、トンネルをくぐると甘い香りにつつまれて幸せな気分になります。

また、フジに似た黄色の花をつけるキングサリ（和名「きばな藤」）が園内に約 200 本あり、日本の気候では生育が難しく珍しい品種です。この時期は 5,000 株以上のツツジやシャクナゲなど、春の花数百種も咲き乱れ、フジとの競演が百花繚乱の園内を演出します。

期間中は園内全体をライトアップして幻想的な「夜の藤」を演出します。ライトアップは日本夜景遺産にも認定されています。

2018 年、あしかがフラワーパーク西ゲート前に新駅「あしかがフラワーパーク駅」が開業しましたので、あしかがフラワーパークへのアクセスがますます便利になりました。

○開催期間 2026 年 4 月 11 日（土）～5 月 20 日（水）

【ライトアップ期間】2026 年 4 月 18 日（土）～5 月 20 日（水）

※開催期間・営業時間は開花状況により変更となる場合があります。

■過去 3 年間の開花状況：オオフジ（ムラサキフジ）



	2023 年	2024 年	2025 年
開 花	4/5	4/13	4/15
5 分咲き	4/15	4/23	4/23
8 分咲き	4/20	4/26	4/27
満 開	4/25	4/30	4/29

■過去3年間の開花状況：シロフジ



	2023年	2024年	2025年
開 花	4/12	4/19	4/20
5分咲き	4/20	4/26	4/26
8分咲き	4/25	4/29	4/28
満 開	4/30	5/1	4/30

- 開催場所 あしかがフラワーパーク（栃木県足利市迫間町 607）
- 開園時間 ①4月11日（土）～4月17日（金）9:00～18:00
②4月18日（土）～5月20日（水）8:00～20:30
※詳しい営業時間は公式HPをご確認ください。
※最終チケット発売は閉園の30分前まで。
※ライトアップ期間は花の咲き具合により変動します。
- 入園料 【昼の部】大人1,200円～2,300円 4才～小学生600円～1,200円
【夜の部】大人1,000円～2,100円 4才～小学生400円～1,000円
※花の咲き具合により料金が変動しますので、お問い合わせください。
※夜の部の入園券は17:30～販売いたします。
※夜の部は入替制ではありません。
- アクセス 電 車：JR 両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩3分
または JR 両毛線富田駅から徒歩約13分
車 ：東北自動車道佐野藤岡ICから約20分
北関東自動車道足利ICから約20分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：300台 大型車：40台
※期間中臨時駐車場 普通車：6,000台
料金／無料
- 問い合わせ あしかがフラワーパーク TEL 0284-91-4939

弥生祭（やよいさい）〔日光市〕

～日光に春の訪れを告げる華やかな伝統行事～



「日光の春は弥生祭（やよいさい）から」といわれるように、毎年4月13日～17日までの5日間にわたり繰り広げられる日光二荒山（ふたらさん）神社の例祭「弥生祭」は、日光に絢爛たる春を告げる祭りです。

神護景運年間（767～770）に始まるといわれる伝統ある例大祭で、その昔は太陰暦3月に行われたので、弥生祭と呼ばれています。明治6年（1873年）に太陽暦に改められた時に、祭日を現在のように変えたといわれています。

弥生祭は、13日の本社・滝尾・本宮の三社の神輿飾祭（しんよかざりさい）を皮切りに、17日までの5日間行われます。その間神事に終始するものの、この祭りの見どころは、何といても、16日と大祭当日の17日に付祭として、日光地区の東西11ヶ町の花家体（はなやたい）が繰り出される「各町家体繰出し」です。

各町内の家体が境内に勢揃いすると、古式ゆかしい作法で各町の行事2名、頭役2名が他町を訪れて挨拶を交わす「名刺交換」が行われ、続いて町内の家体が神社の拝殿の周囲を、囃子を奏でながら一巡する「神明廻り」が繰り広げられます。

17日、先番（はなばん）当番町を先頭に威勢のいい掛け声で坂道を駆け上がると、祭りは最高潮に達します。この祭りは、古いしきたりを重んじ、格式通りに万事進めなければならず、ひとつ間違えると町内同士のトラブルになることから「ごた祭り（ごた=トラブル）」「ケンカ祭り」の異名をとっています。

○開催期間 2026年4月13日(月)～4月17日(金) <毎年同期間開催>

■4月13日(月) 神輿飾祭

献灯式

■4月14日(火) 滝尾神社神輿渡御発輿祭

酒迎式

滝尾神社神輿着輿祭

■4月15日(水) 氏子大祭

■4月16日(木) 滝尾神社神輿還御発輿祭

本社・本宮神社神輿発輿祭

高天原神事

本社・滝尾・本宮神社三神輿還御着輿祭

【宵まつり】西・東全町家体パレード

【宵まつり】宵まつり式典

【宵まつり】登橋神事・手打ち式

■4月17日(金) 例祭

三神輿本宮渡御発輿祭

三神輿本宮着輿祭

三神輿本宮還御着輿祭

東西両町家体献備

神明廻り

拝殿前手打ち式

※予定は変更になる場合があります。

○開催場所 日光二荒山神社(栃木県日光市山内2307)～日光市街地

○アクセス 電車: JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉

または湯元温泉行きで約7分「西参道入口」下車徒歩約10分

※弥生祭期間中、開催日時により会場が異なります。

車: 日光宇都宮道路日光ICから約7分

※道路が通行止め、または片側通行になる時間帯があります。

○問い合わせ 日光二荒山神社 TEL 0288-54-0535

板室温泉 鯉のぼり遊泳〔那須塩原市〕

～灯りに照らされた夜の鯉のぼりも漆黒の空に映えとても幻想的！～



板室温泉街の中心を流れる清流「那珂川」に約 100 匹の鯉のぼりが泳ぐ「板室温泉 鯉のぼり遊泳」が 4 月 15 日（水）～6 月 1 日（月）まで行われます。

那珂川の上空を優雅に泳ぐ姿は五月晴れの空にとっても美しく、すっかり板室温泉の春の風物詩となりました。

夜の鯉のぼりもとても幻想的で、夜空へ泳いで行ってしまいそうに感じられることもあります。

○開催期間

2026 年 4 月 15 日（水）～6 月 1 日（月）

■ライトアップ：5 月 2 日（土）～5 月 5 日（火・祝）19:00～21:00 [予定]

※板室温泉の鯉のぼりライトアップについては、現時点では予定となります。

○開催場所 板室温泉「やすらぎ橋」周辺（栃木県那須塩原市百村 3090-6）

○アクセス 電 車：JR 那須塩原駅・JR 黒磯駅から関東バス板室温泉行きで約 50 分
「幾世橋」下車徒歩約 5 分

車：東北自動車道黒磯板室 IC から約 30 分

○問い合わせ 黒磯観光協会 TEL 0287-74-2822

第 113 回益子春の陶器市〔益子町〕

～お気に入りのうつわに出会える 8 日間～

恒例の「益子春の陶器市」が城内坂・道祖土地区をメイン会場に益子町内各所で 4 月 29 日（水・祝）～5 月 6 日（水・振休）までの 8 日間開催されます。

陶器市は昭和 41 年から開催し、春・秋合わせて今回で 113 回を迎え、秋の陶器市とともに、益子町最大のイベントで、毎年大勢の人で賑わいます。

期間中、湯呑みや皿などの日用品から壺・花瓶などの美術作品まで多くの種類が通常価格より安く販売されます。販売店約 50 店舗のほか、約 700 張のテントでは陶芸作家や窯元の職人さん達と直接会話を楽しむことができます。その他に地元産の農産物なども販売されます。

○開催期間 2026 年 4 月 29 日（水・祝）～5 月 6 日（水・振休）

○開催時間 9:00～17:00（最終日は 16:00 まで）

※各店舗・テントにより異なります。

○場所 城内坂・道祖土地区を中心に益子町内各所

○交通ガイド 電 車：真岡鐵道益子駅から徒歩約 20 分

（つくばエクスプレス守谷駅で関東鉄道常総線に乗換え下館駅まで約 62 分。下館で真岡鐵道に乗換え約 45 分で益子駅着。）

JR 宇都宮駅から関東バス益子行きで約 60 分「益子参考館入口」・

「道祖土上」・「益子陶芸美術館入口」・「城内坂」の何れかで下車

車：北関東自動車道桜川筑西 IC から約 20 分

北関東自動車道真岡 IC から約 25 分

高速バス：秋葉原駅から高速バス関東やきものライナーで約 2 時間 30 分

「陶芸メッセ入口」下車

○駐 車 場 駐車場は各所にご用意しております。

期間中有料、無料駐車場あります。

○問い合わせ 益子陶器市実行委員会（益子町観光協会）TEL 0285-70-1120



間々田のじゃがまいた〔小山市〕

～大迫力！7体の蛇が境内を舞う



小山市間々田には、国重要無形民俗文化財に指定された「間々田のじゃがまいた」という、龍神信仰を今に伝える伝統行事が残されています。この行事は田植えを前にした時期に、ほどよい雨風を神仏に願うとともに、五穀豊穰、疫病退散を願って行われるものと伝えられています。

行事当日は、「ジャーガマイタ、ジャガマイタ！」という、勇ましい掛け声が町内に響き渡り、竹を芯にして藁を幾重にも巻き付けた蛇体に、シダの葉を龍の鱗に見立てて飾りつけた、15メートルもある龍頭蛇体が、七つの町内を練り歩きます。

7体の蛇は、一斉に間々田八幡宮に集まる「蛇よせ」をおこない、修祓（しゅばつ）を受けたのち、各々「水呑の儀」で弁天池の水をたらふく吞んで、各町内を練り歩きます。かつては旧暦の4月8日に行われていましたが、行事の担い手の多くが子どもであったため、祝日の5月5日（こどもの日）に行われるようになりました。

- 開催期日 2026年5月5日（火・祝） <毎年同日開催>
※詳細は決まり次第、間々田八幡宮や小山市HP等でお知らせいたします。
- 開催場所 間々田八幡宮（栃木県小山市間々田 2330）
- アクセス 電車：JR宇都宮線間々田駅西口から小山市コミュニティバス間々田線で約5分「間々田4丁目公民館」下車徒歩約5分
または間々田駅から徒歩約30分
車：東北自動車道佐野藤岡ICから約30分
- 駐車場情報 間々田中学校・しらさぎ館
- 問い合わせ 小山市文化財課 TEL 0285-22-9659

まつり・イベント情報（4月）

1. 大岩山毘沙門天春季大祭〔足利市〕

奈良の信貴山・京都の鞍馬山とともに、日本三大毘沙門天の一つとして知られる大岩山毘沙門天（大岩山多聞院最勝寺）で春季大祭御護摩修行（春祭）が行われます。当日はご開帳があり、多くの方が参拝されます。

- 開催日時 2026年4月1日（水）5:30・10:00・13:30（参拝は終日）〔予定〕
<毎年4月1日開催>
- 開催場所 大岩山毘沙門天（大岩山多聞院最勝寺）（栃木県足利市大岩町）
- アクセス 電車：東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分
JR 両毛線足利駅から車で約20分
車：北関東自動車道足利ICから約30分
- 問い合わせ 最勝寺 TEL 0284-21-8885

2. 開山会（かいざんえ）〔日光市〕

開山会は、日光開山の祖「勝道上人（しょうどうしょうにん）」の御祥忌法要（命日に行う法要）です。法要では輪王寺門跡お導師のもと一山住職総出仕にて法華三昧という法式を執り行います。上人の日光開山の偉業を讃える日として、日光市関係者をはじめ信徒、関係者約80名を招待して執り行います。

- 開催日時 2026年4月1日（水）11:00～〔予定〕<毎年同日開催>
- 開催場所 日光山輪王寺開山堂（栃木県日光市山内）
- アクセス 電車：JR 日光線日光駅または東武日光線東武日光駅から東武バス
清滝行き・やしおの湯行き・中禅寺温泉行き・湯元温泉行き・
世界遺産めぐりバスで約10分「神橋」下車徒歩約10分
車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 あり（有料）
- 問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

3. 鯉のぼりの群遊〔小山市〕

大小さまざまな鯉のぼりが風に吹かれて元気に泳ぎます。小山総合公園では、4月上旬ごろには思川桜が咲き誇り、桜と鯉のぼりの2ショットを見ることができます。

- 開催期間 2026年4月1日（水）～5月6日（水・振休）
- 開催場所 小山総合公園内森のはらっぱ（栃木県小山市外城）
- アクセス 電車：JR 小山駅西口から小山市コミュニティバス・間々田線で約10分
「小山総合公園」下車
車：東北自動車道佐野藤岡ICから約30分
- 問い合わせ 小山市観光協会 TEL 0285-30-4772

4. 日光山輪王寺 強飯式（ごうはんしき）〔日光市〕

強飯式（ごうはんしき）は、全国でも日光山だけに古くから伝わる独特な儀式で、古く奈良時代、勝道上人の日光開山の時に遡ります。日光山は神仏習合の霊山として開かれ、山伏の山岳修行が盛んになり、行者たちが山中のご本尊に供えたお供物を持ち帰り、里の人々に分かち与えたことが始まりとされています。

その後、日光三社権現（本地は千手観音・阿弥陀如来・馬頭観音）から御供をいただく儀式へと発展し、江戸時代にはほぼ現在の形になったといわれています。

儀式全体は、「三天合行供（さんてんごうぎょうく）・採灯大護摩供（さいとうだいごまく）」「強飯頂戴の儀」「がらまき」のおおよそ3つの部分から成っています。

まず、僧侶・山伏・頂戴人、約20名の行列が法螺貝の響き渡る中、大護摩堂に入堂します。お堂の全ての扉が閉じられ、照明も全て消され、明かりは壇上に灯された一本のロウソクのみとなります。やがて、堂奥から「三天合行供」の読経の声が立ち上り、壇上には「採灯大護摩供」の赤々とした炎が上がり、堂内は神秘的な雰囲気満たされます。

この秘法が終わると、堂内が明るくなり、頂戴人が壇上に並び、いよいよ「強飯頂戴の儀」が始まります。式は「御神酒（ごじんしゅ）」「祈願文」「強飯」「菜膳」「金甲」「供養」の順に進みます。中でも、山伏姿の強飯僧が袴姿の頂戴人に三升もの山盛り飯を差し出して「75杯、残さず食べろ」と責め立てる儀式は見ものです。飯を強いられ、飯を頭上に乗せられた滑稽な頂戴人の姿は、参観者の笑いを誘います。

この儀式を無事済ませた頂戴人たちが、儀式で授かった福德を「自分だけのものとせず、他の人にも分けてあげる」という仏教の教えにのっとり、一般参拝者へ向けて一斉にまく「がらまき」で総仕上げ、めでたく強飯式は結びとなります。

強飯頂戴人は、江戸時代には、十万石以上の大名でなければ勤めることができず、徳川將軍家の名代や全国の名だたる大名たちも「我が藩の名誉」として強飯頂戴人に名を連ねました。当時、日光山といえば天皇の皇子を「輪王寺の宮」として迎えた鎮護国家の道場として天下に知られ、大名といえども、おいそれとはこの儀式に参加できなかったからです。そうした伝統に従い、現代においても、頂戴人を十万石以上の大名の格式でお迎えしています。

○開催日時 2026年4月2日（木）〔予定〕＜毎年同日開催＞

■第1座：11:00～

■第2座：14:00～

○開催場所 日光山輪王寺三仏堂（栃木県日光市山内2300）

○アクセス 電車：JR日光線日光駅または東武日光線東武日光駅から東武バス
清滝行き・やしおの湯行き・中禅寺温泉行き・湯元温泉行き・
世界遺産めぐりバスで約10分「神橋」下車徒歩約10分

車：日光宇都宮道路日光ICから約10分

○駐車場情報 あり（有料）

○問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

5. 第4回鬼怒川温泉スプリングフェスティバル〔日光市〕

鬼怒川温泉桜並木通りの桜の開花時期にあわせ、鬼怒川温泉駅前でイベントを実施。日光の名水仕立ての地酒まつり、ステージイベント（ハワイアンショーなど）、桜並木のよさこい

音頭パレード等。ぜひ春の息吹を感じに鬼怒川温泉へお越しください。

- 開催期間 2026年4月3日(金)～5日(日) [予定]
- 4月3日(金) 15:00～19:00 鬼怒川温泉駅前広場
栃木の地酒&グルメブース
 - 4月4日(土) 10:30～19:00 鬼怒川温泉駅前広場
栃木の地酒&グルメブース
ハワイアンフェスティバル 2026
 - 4月5日(日) 10:00～16:30 鬼怒川温泉駅前広場・桜並木通り
栃木の地酒&グルメブース
日光ゆかりのアーティストステージ
ご当地ゆるキャラ集合
宿泊券が当たる!大抽選会 10:15 ごろ～
よさこい さくら並木通りパレード
- 開催場所 鬼怒川温泉駅前広場・桜並木通り
- アクセス 電 車：東武鬼怒川線鬼怒川温泉駅下車すぐ
車：日光宇都宮道路今市 IC から約 20 分
- 問い合わせ (一社)日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

6. 鬼怒川温泉夜桜ライトアップ～鬼怒川万華郷～〔日光市〕

鬼怒川温泉の桜の名所の一つ、藤原町護国神社・鬼怒川温泉神社で毎年美しく咲き誇る約 50 本のソメイヨシノなどを4月3日(金)～4月12日(日)までの毎日、ライトアップします。

会場の神社境内を埋め尽くす桜たちは圧巻の光景で、フォトスポットとしてもおすすめで、万華鏡のような美しい光景を楽しめます。昼間は神社でお参りをし、夜は夜桜散策をお楽しみください。

藤原町護国神社、鬼怒川温泉神社の御朱印も大人気で、ライトアップ期間中は宮司さんが在中しておりますので、ぜひ記念にお買い求めください。御朱印はそれぞれ 500 円です。

- 開催期間 2026年4月3日(金)～4月12日(日) 18:00～20:30 [予定]
※桜の開花状況によって、開催期間が変更になる場合があります。
- 開催場所 藤原町護国神社(日光市鬼怒川温泉滝 834-45)・
鬼怒川温泉神社(日光市鬼怒川温泉滝 834-45)
- アクセス 電 車：東武鬼怒川線鬼怒川温泉駅から徒歩約 30 分
または鬼怒川公園駅から徒歩約 15 分
車：日光宇都宮道路今市 IC から約 25 分
- 駐車場情報 駐車台数：約 30 台(普通車) 料金：無料
- 問い合わせ (一社)日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

7. 黒磯公園さくら祭り〔那須塩原市〕

栃木県北地区有数の桜の名所であり、那須塩原市民の憩いの広場として永く親しまれている「黒磯公園」で「黒磯さくらまつり」が開催されます。

黒磯公園内には、約 230 本のソメイヨシノ、サトザクラ、ヤエザクラのほか、カタクリの群生地があり、桜と同じ時期に見頃を迎えます。

また、黒磯公園と那珂川河畔公園を結ぶふれあい橋付近からは、天気の良い日には那須連山と那珂川を一緒に眺めることができ、ちょっとした撮影スポットになっています。

○開催期間

2026年4月3日（金）～4月12日（日）

※公園内ボンボリ点灯期間は4月2日（木）～4月12日（日）の夕刻より 22:00 まで

○開催場所 黒磯公園（栃木県那須塩原市桜町 1-3）

○料金 入場無料

○アクセス 電車：JR 宇都宮線黒磯駅から徒歩約 15 分

車：東北自動車道那須 IC から約 10 分

東北自動車道黒磯板室 IC から約 15 分

○駐車場情報 台数：350 台 料金：無料

○問い合わせ 黒磯観光協会 TEL 0287-74-2822

8. 第2回 毛の国 足利クラフトフェア【足利市】

今年も世界的な磁器コレクションで知られた栗田美術館において、クラフトフェアを開催いたします。

北は青森県から西は福岡県まで、日本各地のクラフト作家 123 名が集結します。作家との会話を楽しみながら、お気に入りの作品を見つけてください。フードブースや音楽ライブもお楽しみに！

○開催期間 2026年4月4日（土）～5日（日）

○開催場所 栗田美術館（栃木県足利市駒場町 1542）

○アクセス 電車：JR 両毛線富田駅・あしかがフラワーパーク駅から徒歩約 10 分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約 15 分

車：北関東自動車道足利 IC・佐野田沼 IC から約 15 分

東北自動車道佐野藤岡 IC から約 15 分

○問い合わせ 栗田美術館 TEL 0284-91-1026

9. 2026 もてぎ2&4 レース【茂木町】

日本最高峰のバイクレース「全日本ロードレース選手権」とカーレース「全日本スーパーフォーミュラ選手権」が同日に観戦できる“もてぎ”の人気イベントが今年も開催！

会場内にはグルメや体験型アトラクションも充実、レースファンのみならず春の外遊びをエンジョイしたいファミリーもたっぷり楽しめるコンテンツが満載です！

○開催期間 2026年4月4日（土）～4月5日（日）

○開催場所 モビリティリゾートもてぎ（栃木県芳賀郡茂木町松山 120-1）

○利用事前予約 チケットページ：<https://www.mr-motegi.jp/2and4/ticket/>

○アクセス 電車：真岡鉄道茂木駅からタクシーで約 15 分

車：北関東自動車道真岡 IC から約 40 分

常磐自動車道水戸北スマート IC から約 30 分

- 駐車場情報 台数：10,000台 料金：前売駐車券 2,000円
- 問い合わせ モビリティリゾートもてぎ TEL 0285-64-0001

10. しのめ花まつり【壬生町】

とちぎの景勝百選に選ばれている東雲公園の桜が咲く時期に行われるイベントです。期間中はライトアップが行われ、あんどんや和傘が桜並木を彩ります。

土日にはキッチンカーが出店し、花見をしながらグルメを堪能することができるほか、地元吹奏楽団等によるミニコンサートを予定しています。

歴史ある城下町壬生で春を感じてみてはいかがでしょうか。

- 開催期間 2026年4月4日（土）～4月12日（日）10:00～21:00
- 開催場所 東雲公園（栃木県下都賀郡壬生町壬生甲 600）
※国道 352 号線、東雲橋付近の公園
壬生町城址公園（壬生町本丸 1-8-33）※ライトアップのみ
- アクセス 電 車：東武宇都宮線壬生駅から徒歩約 7 分
車：北関東自動車道壬生 IC から約 10 分
- 問い合わせ 壬生町観光協会 TEL 0282-81-1844

11. にしかた金崎の桜祭り【栃木市】

栃木市西方地域の「金崎のさくら」は、とちぎの景勝 100 選にも選ばれた、桜の名所です。この美しい桜並木は、1925（大正 14）年、当時の皇太子（昭和天皇）のご成婚記念として、金崎の青年団の手によって植えられました。思川の土手沿いに咲き誇る約 200 本もの桜並木は見事で、往時にはこの「金崎のさくら」のために臨時列車が運行されたそうです。植樹から約 100 年が経ち、ますます風情を増した桜並木が一斉に花開く様子をお楽しみください。

祭り期間中の 18 時～20 時には桜のライトアップを行いますので、灯りに照らされた夜桜を楽しむことができます。

イベント開催日の 4 月 5 日（日）には、ステージ、模擬店など盛りだくさんの内容を予定しています。

- 開催期間 2026年4月4日（土）～4月12日（日）
■イベント開催日：2026年4月5日（日）10:00～15:30
■ライトアップ：18:00～20:00（祭り期間中）
※ライトアップは金崎の桜堤にて実施します。
- 開催場所 金崎の桜（栃木市西方町金崎 706-1 地先）
- アクセス 電 車：東武日光線東武金崎駅から徒歩約 10 分
車：東北自動車道都賀西方スマート IC から約 10 分
北関東自動車道都賀 IC から約 10 分
- 駐車場情報 台数：100台 料金：無料
- 問い合わせ （一社）栃木市観光協会西方支部・にしかた桜祭り実行委員会事務局
（栃木市西方地域づくり推進課内）TEL 0282-92-0300

12. 川崎天満宮 春祭り【足利市】

1190年に創建された川崎天満宮は、渡良瀬川の河川改修により現在地に移転してから60年が経ちました。当日はコーラスショー、マルシェ、文化財公開が行われます。

- 開催日時 2026年4月5日(日) 9:00~12:00 ※雨天決行
 - つくしコーラス コーラスショー：10:00~10:30
 - 第7回マルシェ：10:00~12:00
 - 文化財公開：10:30~12:00
- 開催場所 川崎八幡宮(栃木県足利市川崎町)
- 駐車場情報 駐車場には限りがあります。車は送迎のみでお願いします。
- 問い合わせ 川崎天満宮(仁木清一様) TEL 090-6489-1416

13. 吉祥寺 花まつり【足利市】

あじさい寺として親しまれている吉祥寺で「花まつり」が毎年4月第1日曜日に開催されています。花まつり[灌仏会(かんぶつえ)]はお釈迦様の誕生をお祝いする仏教行事です。

当日はキッチンカーや、映像によるお釈迦様の一生を描いた紙芝居、様々な音楽を楽しめる音楽イベントなどの催しが行われます。

また、境内には桜の木もあり、開花と重なれば桜を見ながら音楽を楽しめます。

- 開催期日 2026年4月5日(日) <毎年4月第1日曜日開催>
- 開催場所 吉祥寺(栃木県足利市江川町)
- アクセス 電車：JR 両毛線足利駅から車で約10分
東武伊勢崎線足利市駅から車で約15分
車：北関東自動車道足利ICから約10分
- 問い合わせ 吉祥寺 TEL 0284-42-6006

14. 昭和100年特別企画

日光田母沢御用邸記念公園「二階皇后御学問所室内特別公開」【日光市】

通常非公開の「皇后御学問所(二階)」を期間限定で特別公開します。4月上旬~中旬にはシダレザクラを間近に見ることができ、5月上旬~中旬にはツツジ類や新緑の庭園をご覧になれます。

- 開催期間 2026年4月6日(月)~5月10日(日) ※火曜日休園
9:00~17:00(受付：16:00まで)
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園(栃木県日光市本町8-27)
- 入園料 大人(高校生以上)600円 小中学生300円 幼児以下無料
- アクセス 電車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約9分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 駐車台数/普通車：113台 大型バス：5台 身障者3台
料金/普通車：1台300円/2時間、大型バス：1,500円/2時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

15. 如来寺花まつり〔日光市〕

お釈迦様の誕生を祝う春のまつりです。祈願成就を祈り、甘茶かけ体験や特別御朱印やお守りが頒布されます。

- 開催日時 2026年4月上旬 10:00～15:00頃
- 開催場所 如来寺（栃木県日光市今市710）
- アクセス 電車：東武日光線下今市駅から徒歩約5分
JR日光線今市駅から徒歩約8分
車：日光宇都宮道路今市ICから約5分
- 問い合わせ 如来寺 TEL 0288-21-0105

16. 瀧尾（たきのお）神社例大祭〔日光市〕

日本一ともいわれる大神輿を本社大鳥居前に仮安置し、期間中の毎朝7時に日供祭（にくさい）（神様に神饌物をお供えする儀式）を執り行います。

また、期間中は仮安置した大神輿をいつでも見学できます。「大神輿渡御」では、総勢約70人が代わる代わる1.93メートル四方、重さ1トンを超えるといわれる大神輿を担ぎ、威勢のいい「ワッショイ!!ワッショイ!!」の掛け声とともに市街地を練り歩きます。

- 開催日時 2026年4月11日（土）10:00～15:00頃
- 開催場所 瀧尾神社（栃木県日光市今市531）
- アクセス 電車：東武日光線上今市駅から徒歩約3分
JR日光線今市駅から徒歩約13分
車：日光宇都宮道路今市ICから約3分
- 駐車場情報 駐車台数：約50台 料金：無料
- 問い合わせ 瀧尾神社 TEL 0288-21-0765

17. 下野國一社八幡宮春祭〔足利市〕

下野國一社八幡宮は、八幡太郎の源義家が、勅命により陸奥の豪族安倍頼時父子を討伐（とうばつ）するために下向の途中、戦勝を祈願して創建したのが始まりといわれています。

下野国第一の八幡宮として、下野國一社八幡宮と称し、南北朝時代以降の指定文化財を数多く有しています。境内には、「日本三大縁切り稲荷」の一つに数えられ、縁切りは勿論の事、病気、災難、厄除けにも霊験あらたかな門田稲荷神社があります。

- 開催期日 2026年4月11日（土）＜毎年4月第2土曜日開催＞
- 開催場所 下野國一社八幡宮（栃木県足利市八幡町）
- アクセス 電車：東武伊勢崎線足利市駅から車で約5分（徒歩約20分）
JR両毛線足利駅から車で約10分（徒歩約30分）
車：北関東自動車道足利ICから約20分
- 問い合わせ 下野國一社八幡宮社務所 TEL 0284-71-0292

18. ふるさと茂木春まつり〔茂木町〕※詳細未定

桜の時期に道の駅もてぎで春まつりを開催予定です。

- 開催期日 2026年4月11日（土）

- 開催場所 道の駅もてぎ（栃木県芳賀郡茂木町茂木 1090-1）
- アクセス 電車：真岡鐵道茂木駅から徒歩 12 分
車：北関東自動車道真岡 IC から約 40 分
- 駐車場情報 駐車台数：約 340 台 料金：無料
- 問い合わせ 茂木町観光協会 TEL 0285-63-5644

19. 日光田母沢御用邸記念公園「栃木県の伝統工芸品展示即売会」〔日光市〕

地元「下野手仕事会」と共催し、邸内見学順路で開催します。御用邸の見学と合わせ、様々な職人の技術が詰まった伝統工芸品をご覧ください。販売も行います。

- 開催期間 2026年4月11日（土）～4月15日（水）
9:00～17:00（受付：16:00まで）
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園（栃木県日光市本町 8-27）
- 入園料 大人（高校生以上）600円 小中学生 300円 幼児以下無料
- アクセス 電車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約 9 分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113 台 大型バス：5 台 身障者 3 台
料金／普通車：1 台 300 円／2 時間、大型バス：1,500 円／2 時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

20. 日光田母沢御用邸記念公園「邸内ツアーガイド」〔日光市〕

期間限定で、日光田母沢御用邸記念公園の専属スタッフが邸内の見学順路に沿って各部屋等の解説をしながらご案内するツアーガイドを開催します。御用邸の建物や当時の生活様式をより深く知ることができます。

- 開催期間 2026年4月11日（土）～7月5日（日）の毎週土日開催
午前の部：10:30～11:30 午後の部：14:30～15:30
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園（栃木県日光市本町 8-27）
- 入園料 大人（高校生以上）600円 小中学生 300円 幼児以下無料
ガイド料 400 円／1 人
※入園料＋ガイド料（先着順・予約不要）
- アクセス 電車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約 9 分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113 台 大型バス：5 台 身障者 3 台
料金／普通車：1 台 300 円／2 時間、大型バス：1,500 円／2 時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

21. 幻の長倉線ツアー〔茂木町〕

戦前に計画がありながら列車が走ることなく幻となった未成線「長倉線」を歩く遺構ツアー。里山に広がる春の新緑に囲まれながら、散策をお楽しみください。

今年の春のツアーは1回のみですので、お早めにお申し込みください。

- 開催期日 2026年4月12日(日)
- 集合場所 真岡鐵道茂木駅(栃木県芳賀郡茂木町大字茂木1499-2)
- 利用事前予約 要予約。茂木町観光協会のHPからお申し込みください。
- 定員 先着24名様
- アクセス 電車：真岡鐵道茂木駅下車
車：北関東自動車道真岡ICから約50分
北関東自動車道水戸北スマートICから約30分
- 問い合わせ (一社)もてぎニューツーリズム(茂木町商工観光課) TEL 0285-63-5644

22. Lady Like Marché【壬生町】

今年で3回目の実施となる本マルシェは八重桜が見頃を迎える東雲公園でハンドメイド作家やキッチンカーが集います。今年のテーマは「花」。この機会にぜひお越しください。

- 開催期間 2026年4月18日(土)～4月19日(日) 10:00～16:00
- 開催場所 東雲公園(栃木県下都賀郡壬生町壬生甲600)
※国道352号線、東雲橋付近の公園
- アクセス 電車：東武宇都宮線壬生駅から徒歩約7分
車：北関東自動車道壬生ICから約10分
- 問い合わせ Lady Like Marché 公式 Instagram
<https://www.instagram.com/ladylikemarche/>

23. 2026 しおや 100キロウォーク【塩谷町】

- 開催期間 2026年4月18日(土)～4月19日(日)
- 開催場所 塩谷町立玉生小学校(スタート・ゴール)
- コース 100km/35km/Night35km
- 参加費 12,000円(コースにより異なります)
- 申込締切 2026年2月28日(土) 23:59まで
- アクセス JR矢板駅から会場までの無料送迎バスがあります。
- 問い合わせ しおや湧水の里ウォーク実行委員会 TEL 070-2178-0408

24. あしかが『美』食まつり2026【足利市】

足利市の農家さんが手塩にかけて育てた農作物ブランド『あしかが美人®️』。旬のこの時期、足利市内飲食店とコラボして珠玉の逸品になりました。あしかがの美味しさ再発見！ぜひご賞味ください。

- 開催期間 2026年4月18日(土)～5月10日(日)
- 開催場所 足利市内各協賛店舗
- 問い合わせ (一社)足利市観光協会 TEL 0284-43-3000

25. 薬師寺花まつり【足利市】

今年も地域の人気店が出店！猿回し&サーカス、伝統行事である護摩祈祷、毎年恒例のお

稚児さんの行列、ぜひ、お楽しみください。

- 開催日時 2026年4月19日(日)
 - 稚児行列：10:00～
 - イベント：10:30～15:00
- 開催場所 薬師寺(栃木県足利市川崎町)
- 問い合わせ 薬師寺 TEL 0284-91-0559

26. 大猷院殿御祥忌法要(たいゆういんでんごしょうきほうよう)〔日光市〕

徳川三代将軍「家光公」の祥月命日に行われる大法会です。大猷院殿とは後光明天皇より賜った家光公の諡号(=おくりな)です。法要は、輪王寺門跡お導師のもと、七条袈裟に威儀を正した一山僧侶が総出仕で、密教の胎蔵界曼荼羅供法要を執り行います。法要中には、さまざまな声明(=お経に節をつけて唱える声楽)が唱えられます。参列者は日光市長はじめ市内外の関係者、約90名です。

- 開催日時 2026年4月20日(月) 11:00～[予定] <毎年同日開催>
- 開催場所 日光山輪王寺大猷院(栃木県日光市山内2300)
- アクセス 電車：JR日光線日光駅または東武日光線東武日光駅から東武バス清滝行き・やしおの湯行き・中禅寺温泉行き・湯元温泉行きで約10分「西参道入口」下車徒歩約10分
または世界遺産めぐりバスで約20分「大猷院・二荒山神社前」下車
※世界遺産めぐりバス運行日・経路等注意
車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 あり(有料)
- 問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

27. 開山祭〔日光市〕

男体山の山開きの祭で、この日に初めて登拝門が開かれ、男体山に登ることができます。多くの登山者の山の安全を願い登拝門を開きます。

- 開催日時 2026年4月25日(土) 10:00～[予定]
 - 開山期間：2026年4月25日(土)～11月11日(水)
- 開催場所 日光二荒山神社中宮祠(栃木県日光市中宮祠2484)
- アクセス 電車：JR日光線日光駅または東武日光線東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで約50分「二荒山神社中宮祠」下車
車：日光宇都宮道路清滝ICから約30分
- 問い合わせ 日光二荒山神社中宮祠 TEL 0288-55-0017

28. 日光田母沢御用邸記念公園「フレッシュ青春(あおはる)コンサートI」〔日光市〕

これから羽ばたく若者たちの演奏会を開催します。出演は宇都宮短期大学音楽科の学生を予定。総ヒノキ造りのホールの中で素敵な演奏をお楽しみください。

会場は見学コースの後半にあるため、開始時刻の30～40分前に入園されることをお勧め

します。

- 開催日時 2026年4月25日(土)
午前の部：11:00～12:00 午後の部：14:00～15:00
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園(栃木県日光市本町8-27)
- 入園料 大人(高校生以上)600円 小中学生300円 幼児以下無料
- アクセス 電車：JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約9分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113台 大型バス：5台 身障者3台
料金／普通車：1台300円／2時間、大型バス：1,500円／2時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

29. 栃木県立美術館 春の企画展「ハッチポッチ 藤枝リュウジの世界」〔宇都宮市〕

イラストレーター&アートディレクターとして半世紀以上のキャリアを持ち、今なお精力的に制作を続ける藤枝リュウジ(1943年～)。絵本、雑誌、本の装幀をはじめ、広告・テレビのアートディレクションなど、その活躍は多岐にわたります。

1996年、アートディレクションを手がけたパペット番組「ハッチポッチステーション」がNHK教育テレビ(現・Eテレ)で放送開始。ポップで温かみのあるデザインは幅広い年代に親しまれ、その後「クインテット」「フックブックロー」「コレナンデ商会」と続く人気シリーズとなりました。

また、1987年から毎年のように開催している、東京「HB Gallery」での個展は30回以上にのぼり、継続して新作イラストレーションを発表。藤枝リュウジの世界は広がり続けていきます。

本展は、絵本や装幀、個展作品などのイラストレーション作品と、パペット番組をはじめとしたテレビ・広告などのアートディレクション作品から500点以上を紹介する、はじめての大規模展覧会です。

愉しげな音色が聞こえてくるような、藤枝リュウジの「ハッチポッチ(hotch potch=ごった煮)」な世界を、ぜひお楽しみください。

4月1日(水)～4月24日(金)まで、お得な前売りチケットも販売します。

展覧会期間中は、コレクション展1「新収蔵作品でつむぐ 栃木における近代南画」も開催しています。

栃木県立美術館のコレクションの中から、最新の研究によってわかってきた栃木県内の近代南画の様相を、近年の新収蔵作品を中心に紹介します。合わせてお楽しみください。

- 開催期間 2026年4月25日(土)～6月21日(日)9:30～17:00 ※最終入館は16:30
- 開催場所 栃木県立美術館(栃木県宇都宮市桜4-2-7)
- 料金 観覧料：一般1,250円、大学生・高校生600円、中学生以下無料
前売り券(オンラインチケット)観覧料：
一般1,000円、大学生・高校生500円
前売り券は、4月1日(水)13:00～4月24日(金)まで販売
- 休館日 月曜日(5月4日(月・祝)、6月15日(月・県民の日)は開館)、

5月7日(木)、6月16日(火)

- アクセス 電車：■JR宇都宮駅(西口バスターミナル)
1番乗り場から関東バス「53 和尚塚経由細谷車庫行き」、
8番乗り場から関東バス「56 日光東照宮行き」、
「52 石那田行き」、「58 船生行き」、
「51 仁良塚経由ろまんちっく村行き」で約15分
「桜通十文字」下車すぐ
または6・7番乗り場から関東バス「作新学院・駒生行き」で
約15分「桜通り十文字」下車徒歩2分
■東武宇都宮駅(東武宇都宮駅前バス停)
東武宇都宮駅前バス停(大通り沿い)から関東バス上記行き
バス利用で約5分「桜通十文字」下車すぐ
- 車：東北自動車道鹿沼ICから約15分または宇都宮ICから約20分
北関東自動車道壬生ICから約25分
- 駐車場情報 台数：80台 料金：無料
※利用時間：9:00～17:30
駐車台数に限りがありますので、公共交通機関でのご来場をお願いいたします。
- 問い合わせ 栃木県立美術館 TEL 028-621-3566

30. 日光植物園「春のガイドツアー2026」〔日光市〕

植物の生態等の解説をメインに、見頃の植物を紹介します。

- 開催日時 2026年4月26日(日) ※雨天決行
午前の部：10:30～ 午後の部：13:30～ 各1時間半～2時間程度
※途中参加、途中抜け可
※気象状況の影響により、開催の中止または内容を見直す可能性があります。
中止等が決まった際には、ホームページ上にお知らせを掲載します。
- 開催場所 日光植物園(栃木県日光市花石町1842)
- 集合場所 庁舎～ロックガーデン付近
- 料金 大人(高校生以上)500円 小・中学生150円 6歳未満無料
- 事前予約 不要
- アクセス 電車：JR日光駅・東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで
約10分「日光植物園」下車徒歩約3分
車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 駐車台数：30台 料金：無料
- 問い合わせ 日光植物園 TEL 0288-54-0206 <https://nikko-bg.jp/>

31. 出流山(いづるさん)満願寺

「午歳本尊御開帳(ございほんぞんごかいちょう)」〔栃木市〕

坂東三十三観音霊場の第十七番札所でもある出流山(いづるさん)満願寺は765(天平神

護元)年、日光山を開いた勝道上人によって開山されました。本尊の千手観世音菩薩像は弘法大師の作といわれ、12年に一度開帳されます。近年では2014年に甲午(きのうま)年大開帳が行われました。

本年、2026年は、12年に一度の出流山満願寺ご本尊御開帳の年にあたり、4月26日(日)午前11時から中日大法要を厳かに執り行います。御開帳はどなたでも参拝できます。

また当日は、法要に先立ち稚児行列を伴うお練りを執り行い、前日の4月25日(土)には万灯会を午後5時から開催いたします。

- 開催日時 2026年4月26日(日)11:00～
- 開催場所 出流山満願寺(栃木県栃木市出流町288)
- 拝観料 奥の院のみ300円
※ご本尊御開帳の参拝に際しては、拝観料はかかりません。
- アクセス 電車:JR両毛線・東武日光線栃木駅からふれあいバス寺尾線で約70分
「出流観音」下車徒歩約10分
※本数が少ないので、ご注意ください。
車:東北自動車道栃木ICから約30分
- 駐車場情報 駐車台数:50台 料金:無料
- 問い合わせ 出流山満願寺 TEL 0282-31-1717

32. もてぎ昭和の日【茂木町】※詳細未定

もてぎ昭和館を中心に昭和の名車やカブを展示、地元商店街の露店出店など、昭和レトロを体感できるイベント。

- 開催期日 2026年4月29日(水・祝)
- 開催場所 茂木町縦町通り(栃木県芳賀郡茂木町)
- アクセス 電車:真岡鐵道茂木駅から徒歩約5分
車:北関東自動車道真岡ICから約50分
北関東自動車道水戸北スマートICから約30分
- 問い合わせ (一社)もてぎニューツーリズム(茂木町商工観光課) TEL 0285-63-5644

まつり・イベント情報（5月）

1. 献花祭・奉納華展・鎮花祭〔真岡市〕

華道家元池坊宇都宮支部の先生方が、大前神社社殿にて花を生け、神職がご神前に奉納いたします。

大前神社の幣殿には、大変珍しい献花の画が描かれており、これにちなんだお祭りです。

毎年5月1日から3日までの期間は、大前神社拝殿・額殿において、奉納華展も開催されます。どなた様もご自由に先生方の生け花を鑑賞していただけます。

また、5月3日は、大好評の「子ども生け花体験教室」が開催されます。参加費は無料です。申込み・詳細は大前神社までお問い合わせください。

- 開催期間 ■献花祭：2026年5月1日（金）＜毎年同日開催＞
 ■奉納華展：2026年5月1日（金）～3日（日・祝）＜毎年同期間開催＞
 ■鎮花祭：2026年5月3日（日・祝）＜毎年同日開催＞
- 開催場所 大前神社（栃木県真岡市東郷937）
- アクセス 電 車：真岡鐵道北真岡駅から徒歩約5分
 車 ：北関東自動車道真岡ICから約20分
- 駐車場情報 駐車台数：約50台 料金：無料
- 問い合わせ 大前神社 TEL 0285-82-2509

2. 両大神社大祭〔日光市〕※詳細未定

琴平山公園内にある両大神社で例年5月3日に開催されます。地域の自治会によるお囃子演奏などが行われ、普段は静かな公園内がにぎやかに春を祝います。周辺にはヤマザクラが植えられており、隠れた花見スポットとなっています。今年の当番町は原町です。

- 開催日時 2026年5月3日（日・祝）10:00～
- 開催場所 琴平山両大神社（栃木県日光市平ヶ崎439）
- アクセス 電 車：JR日光線今市駅から徒歩約20分
 車 ：日光宇都宮道路今市ICから約2分
- 駐車場情報 駐車台数：神社下28台・奥の敷地16台
 料 金：無料（琴平山公園駐車場）
- 問い合わせ （一社）日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

3. 鑊阿寺（ばんなじ）春の大祭〔足利市〕

鑊阿寺（ばんなじ）は、鎌倉時代、1197（建久7）年に足利義兼によって建立された真言宗大日派の本山。本尊は源氏・足利氏の守り本尊である大日如来を祀っています。

元々足利氏の館であることから「史跡足利氏宅跡」として、大正10年に国の史跡に指定されており、「日本の名城百選」にもなっています。

「鑊阿寺（ばんなじ）春の大祭」はご本尊大日如来の春のお祭りで、毎年多くの人で賑わい、例年一切経堂の特別公開が行われています。

- 開催期間 2026年5月3日（日・祝）～5日（火・祝）[予定]

- 開催場所 鑿阿寺（ばんなじ）境内（足利市家富町）
- アクセス 電 車：東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約 10 分
JR 両毛線足利駅から徒歩約 10 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 10 分
東北自動車道佐野藤岡 IC から約 30 分
- 問い合わせ 鑿阿寺（ばんなじ）TEL 0284-41-2627

4. 足利織姫神社春季例大祭〔足利市〕

足利の産業の守護神とされ、2004（平成 16）年 6 月に社殿が国の登録有形文化財に指定されました。足利織姫神社は、「天八千々姫命」と「天御鉾命」の二柱の神様（共同して織物（生地）を織って天照大御神に献上していたといわれる）をご祭神とし、現在は「様々な良縁を結ぶ縁結びの神様」として年間 50 万人以上の人を訪れる人気の神社となっています。

229 段の石段を上った先の境内からは関東平野を一望でき、お天気の良い日は富士山や東京スカイツリーも見渡せます。

また、境内裏手の公園には桜、藤やつつじが植えられており、朱色の社殿と合わせ春は色鮮やかな風景をお楽しみいただけます。通常、桜は 3 月下旬から 4 月上旬、藤・つつじは 4 月下旬から 5 月上旬が見頃です。

お祭り当日は御神楽をはじめ合唱や和太鼓・箏曲などの奉納演奏があり毎年賑わいます。

- 開催期日 2026 年 5 月 5 日（火・祝）[予定] <毎年同日開催>
- 開催場所 足利織姫神社（栃木県足利市西宮町）
- アクセス 電 車：東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約 30 分
JR 両毛線足利駅から徒歩約 25 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 15 分
東北自動車道佐野藤岡 IC から約 40 分
- 問い合わせ 足利織姫神社奉賛会（足利織物会館内）TEL 0284-22-0313

5. 那須岳開山祭〔那須町〕

那須連山の登山シーズン幕開けを告げる「那須岳開山祭」が、茶臼岳山頂（1,915 メートル）の那須嶽神社で行われます。

この祭りは、毎年 5 月 8 日に開催され、登山者の安全を祈願するものです。那須温泉神社（なすゆぜんじんじゃ）の宮司による神事後、参加者たちは南月山などを回る山行に出発し、春の那須連山を楽しみます。

- 開催期日 2026 年 5 月 8 日（金） <毎年同日開催>
- 開催場所 茶臼岳（那須岳）（栃木県那須郡那須町大字湯本字那須岳）
- アクセス 電 車：JR 那須塩原駅から関東バス那須ロープウェイ山麓行きで約 60 分
（那須ロープウェイまで）
車：東北自動車道那須 IC から約 40 分（那須ロープウェイまで）
- 問い合わせ （一社）那須町観光協会 TEL 0287-76-2619

6. 塩原温泉ぼたんまつり〔那須塩原市〕

塩原の春を彩る「塩原温泉ぼたんまつり」が塩原温泉の妙雲寺で開催されます。

妙雲寺は、寿永3（1184）年に平重盛の妹、妙雲禅尼が京都から源氏の厳しい追手を逃れるため山中深く入り、安住の地として塩原に草庵をむすび、念持仏の釈迦を安置したことに起因するお寺です。約840年の歴史を持つ臨済宗の名刹で、塩原温泉の中心にあります。

5月中旬から下旬にかけ約3,000株のボタンが次々に花をつけます。赤、白、紫、黄、ピンクのほか、珍しいオレンジのボタンを含め、色とりどりの見事な花を咲かせ、妙雲寺の境内を彩ります。次々に艶やかな大輪の花を咲かせる様子は、期間中何度訪れても飽きることはありません。

また、フジやツツジなど、この季節には境内のあちこちで様々な花が咲き誇り、香り豊かな花の寺となる境内では抹茶席も設けられます。

■抹茶席

○開催日：5月9日（土）・10日（日）・16日（土）・17日（日）

○時間：10:00～15:00

○場所：妙雲寺境内念仏庵

○料金：一席500円

○開催期間 2026年5月初旬～5月31日（日）8:30～16:30

※上記期間以外は開花状況に関わらず「ぼたん園」への立ち入りはできませんのでご了承ください。

○開催場所 妙雲寺（栃木県那須塩原市塩原665）

○料金 入園料：500円（咲き状況により変動あり）

○アクセス 電車：JR宇都宮線西那須野駅からJRバス塩原温泉行きで約45分
またはJR東北新幹線・宇都宮線那須塩原駅から
JRバス塩原温泉行きで約65分「塩原門前」下車徒歩約2分
車：東北自動車道西那須野塩原ICから約25分

○駐車場情報 塩原温泉交流広場（台数：約25台 料金：無料）

○注意事項 境内はお静かにご観覧ください。また、写生や三脚を立てての撮影、ペットの同伴はご遠慮いただいております。

○問い合わせ 塩原温泉観光協会 TEL 0287-32-4000

7. 昭和100年特別企画 日光田母沢御用邸記念公園「謁見所室内特別公開」〔日光市〕

「最も重要な部屋」であり、通常立ち入ることのできない「謁見所室内」を、次の間から通り抜ける通路を設営し、室内からしか見ることのできない特別な景色を体験できます。

○開催期間 2026年5月11日（月）～5月31日（日）※火曜日休園
9:00～17:00（受付：16:00まで）

○開催場所 日光田母沢御用邸記念公園（栃木県日光市本町8-27）

○入園料 大人（高校生以上）600円 小中学生300円 幼児以下無料

○アクセス 電車：JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉

- 方面行きで約9分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
 車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113台 大型バス：5台 身障者3台
 料金／普通車：1台300円／2時間、大型バス：1,500円／2時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

8. 湯立（ゆだて）神事〔日光市〕

弘法大師が同神社を創建した820（弘仁11）年から続く伝統行事で、当初は修験者の荒行の一つとされてきました。大釜で塩湯を沸かし、それに笹の葉を浸して塩湯の滴り落ちる熱湯を神職が頭上より受けるものです。この笹の葉は、家内安全と無病息災のご利益があるとされています。

- 開催日時 2026年5月15日（金）11:00～〔予定〕
 ※湯立神事は11:30頃～
- 開催場所 清瀧神社（栃木県日光市清瀧1-626-26）
- アクセス 電車：JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス清瀧行き、
 やしおの湯行き、中禅寺温泉行き、湯元温泉行きで約15分
 「清瀧一丁目」下車徒歩約2分
 車：日光宇都宮道路清瀧ICから約3分
- 駐車場情報 駐車台数：約30台 料金：無料
- 問い合わせ 清瀧神社 TEL 0288-54-0221

9. 延年の舞〔日光市〕

延年の舞は、慈覚大師（じかくだいし）円仁（えんにん）（栃木県出身・第三代天台座主）が唐から伝えた舞として、寺伝によれば、嘉祥元年（848年）に日光山に来山された時に伝えられたものといわれ、千年以上の歴史と伝統があります。

天下泰平・国土安穏、民衆の延年長寿を願い、日光山の諸仏諸神に奉納される舞で、江戸時代からは、日光東照宮の例大祭に先駆けて奉舞されるようになりました。日光山の神仏習合の信仰を今に伝える大切な行事の一つです。

毎年5月17日の午前9時、僧侶約15名の行列が逍遥園の朱雀門を出発し、本堂（三仏堂）に入堂します。行列の先頭は、住職二人が伝統的に役を担う舞衆（まいしゅう）で、そのあとに頌衆（じゅしゅう）と呼ばれる声明を唱える僧侶たちが続きます。

舞衆（まいしゅう）の衣装は、頭を白の五條袈裟（けさ）で大きくかぶと形に包み、緋色（ひいろ）の直垂（ひたたれ）に、白の大口袴（おおぐちばかま）の勇壮な姿で背に短刀をはさみ持ちます。

お堂の中央に檜の敷舞台が設けられ、二人の舞衆（まいしゅう）は舞台に上がり、頌衆（じゅしゅう）は舞台の後方に並びます。入堂が終わると、上座の舞衆（まいしゅう）は舞台正面に進みます。延年頌（えんねんじゅ）が始まり、本尊に向かって舞が始まり、天下泰平・国土安穏、民衆の延年長寿を祈願し、15分ほどで終了します。

古くは東大寺や興福寺などでも舞われましたが、現在では日光の輪王寺と岩手県平泉の毛越寺だけに残るのみとなったとても貴重な舞です。

- 開催日時 2026年5月17日(日) 9:00～9:15頃まで <毎年同日開催>
- 開催場所 日光山輪王寺(栃木県日光市山内 2300)
- 料金 三仏堂券 大人 400円 小中学生 200円
- アクセス 電車: JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から世界遺産めぐりバス
 で約9分「勝道上人像前」下車徒歩すぐ
 または「神橋」下車徒歩約10分
 ※バスの運行ルートが変更になる場合があります。
 車: 日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

10. 日光東照宮春季例大祭〔日光市〕

日光東照宮では、春の恒例行事「日光東照宮春季例大祭」が開かれ、毎年5月17日から2日間に渡りさまざまな行事が執り行われます。

中でも、5月18日に行われる「百物揃千人武者行列〔神輿渡御祭(しんよとぎょさい)〕」は、徳川家康公の神霊を駿府久能山から日光に改葬した際の行列を再現したもので、神輿を中心に総勢1,200人余りが参道を往復する様は圧巻です。「渡御祭」は二荒山神社境内から3基の神輿が1キロメートル余り離れた御旅所(おたびじょ)に向かって行列を連ねます。

この行列には馬に乗った神職をはじめ、鎧武者100人、弓持ち50人、鎗(やり)持ち50人、鉄砲持ち50人などのほか、獅子、八乙女(やおとめ)など総勢1,200人余りが供奉します。

行列が御旅所に着くと、三品立(さんぼんだて)七十五膳(ななじゅうごぜん)と称する神饌(しんせん)を供え、「八乙女の舞」「東遊(あずまあそび)の舞」の二つの舞が古式ゆかしく奉納される「御旅所祭」が行われます。

5月17日の馬上からの的を射る勇壮な「神事流鏝馬(やぶさめ)」も見応えがあります。

- 開催期間 2026年5月17日(日)～18日(月) <毎年同期間開催>
 - 5月17日(日) 幣帛(へいはく)料奉献・流鏝馬神事・宵成祭
 流鏝馬: 13:30～14:30 [表参道(山内)]
 - 5月18日(月) 百物揃千人武者行列(神輿渡御祭)
 神輿渡御祭: 11:00～11:40 [二荒山神社～御旅所]
 御旅所祭: 12:00～12:40 [御旅所]
 還御: 13:00～13:30 [御旅所～東照宮]
 ※開催時間は予定です。
- 開催場所 日光東照宮(栃木県日光市山内 2301)
- アクセス 電車: JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉
 行きまたは湯元温泉行きで約6分「安川町」下車徒歩約5分
 世界遺産めぐりバスで「西参道」下車徒歩5分
 車: 日光宇都宮道路日光ICから約5分
- 問い合わせ 日光東照宮 TEL 0288-54-0560

11. おお杉御田植祭（おたうえさい）〔日光市〕※詳細未定

5月の田植え時期に執り行われる御田植祭は、神社での神事終了後、近くの神田に徒歩で移動し、手植えを行います。秋の実りを祈る大切な神事です。

通常では、神田のお祓いに加え巫女舞の奉納があります。

- 開催日時 2026年5月中旬または下旬 ※苗の生育状況によって実施日を決定
■神事：8:00 ■参進：9:00頃
- 開催場所 森友瀧尾神社（栃木県日光市森友 995）
- アクセス 電車：JR日光線今市駅から関東バス JR宇都宮駅行で約7分
「下森友」下車徒歩約3分
車：日光宇都宮道路土沢ICから約4分
- 駐車場情報 駐車台数：7～8台 料金：無料
- 問い合わせ （一社）日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

12. 第55回鹿沼さつき祭り〔鹿沼市〕

全国有数のさつきの産地として知られる鹿沼に、丹精込めて育てられた見事なさつき盆栽が一堂に集まります。

色や形、樹姿の美しさなど、それぞれに個性豊かな作品が会場を彩り、訪れる人々を魅了します。会場では、繊細で奥深いさつき盆栽の魅力を間近でご覧になれます。

また、さつきの販売のほか、鹿沼市観光協会による観光物産展も開催。鹿沼の特産品やお土産、グルメなども楽しめます。

鹿沼さつき祭りの幕開けを飾る鹿沼の花火、今年もグルメイベント「さつきグルメフェア&花火」として行われ、黒川河畔で打ち上げる予定です。

また、鹿沼72カントリークラブを打ち上げ会場として、一尺玉を含む1,000発の花火が鹿沼の夜空を彩ります。

■鹿沼さつき祭り協賛「さつきグルメフェア&花火」

開催日時：2026年5月23日（土）19:00頃～

会場：黒川河畔（無料）

■鹿沼さつき祭り協賛「鹿沼を彩る一尺玉！2026 鹿沼72花火大会」

開催日時：2026年5月31日（日）開場18:00 打上開始19:30（20分間）

会場：鹿沼72カントリークラブ（有料）

- 開催期間 2026年5月23日（土）～6月1日（月）9:00～17:00（最終入場15:30）
<2025年から5月の第4土曜日から10日間開催>
- 開催場所 鹿沼市花木センター（栃木県鹿沼市茂呂 2002-1）
- アクセス 東北自動車道鹿沼ICから約10分
- 駐車場情報 台数：1,000台 料金：無料
- 問い合わせ ■鹿沼さつき祭り
（公財）鹿沼市花木センター TEL 0289-76-2310

■鹿沼さつき祭り協賛「さつきグルメフェア&花火」

鹿沼市観光交流課 TEL 0289-63-2188

■鹿沼さつき祭り協賛「鹿沼を彩る一尺玉！2026 鹿沼 72 花火大会」

鹿沼 72 カントリークラブ TEL 0289-75-2111

13. 滝尾（たきのお）稲荷神社講社大祭〔日光市〕※詳細未定

日光二荒山神社別宮である滝尾神社境内に鎮座する滝尾稲荷神社の講社大祭です。稲荷大神様は私供の生命の守護神として深く崇敬され、五穀豊穰・家内安全・商売繁昌等にご神徳の高い神様です。

○開催日時 2026年5月25日（月）10:30～

○開催場所 滝尾稲荷神社（栃木県日光市山内）

○アクセス 電車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス清滝行き、やしおの湯行き、中禅寺温泉行き、湯元温泉行きで約10分
「西参道入口」下車徒歩約30分
または世界遺産めぐりバスで約10分「大猷院・二荒山神社前」下車、日光二荒山神社から徒歩約20分
※世界遺産めぐりバスは運行日・経路等注意

車：日光宇都宮道路日光ICから約10分

○駐車場情報 駐車台数：10台程度 料金：無料

○問い合わせ 日光二荒山神社 TEL 0288-54-0535

14. 荒沢不動尊護摩供養（あらかわふどうそんごまくよう）〔日光市〕

滝裏に祀（まつ）られている不動尊を拝し、山岳修験者が健康・安全祈願や水の恵に感謝を込めてお経を唱えながら護摩を焚きます。

○開催日時 2026年5月28日（木）11:00～ ※荒天の際は変更あり

○開催場所 裏見ノ滝（栃木県日光市丹勢）

○アクセス 電車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス清滝行き、やしおの湯行き、中禅寺温泉行き、湯元温泉行きで約15分
「裏見の滝入口」下車徒歩約45分

車：日光宇都宮道路清滝ICから約10分「裏見ノ滝駐車場」に駐車
駐車場から徒歩約15分

○駐車場情報 駐車台数：約10台 料金：無料

○問い合わせ 日光興雲律院 TEL 0288-54-0260

15. 大杉様の村回り〔日光市〕※詳細未定

弓張りの提灯、天狗、鳥天狗、雌雄の獅子頭の順で行列をつくり無病息災、五穀豊穰を願って吉沢（きちさわ）地区内を練り歩く行事です。

茨城県の阿波（あんば）というところから発祥した行事のため、「あんば様」と呼ばれています。

役員で開催可否等を協議します。

- 開催日時 2026年5月31日(日) <例年5月最終日曜日開催>
 - 公民館前でのお囃子演奏：11:00頃～
 - 地区の練り歩き：13:00頃～
- 開催場所 吉沢(きちさわ)地区(吉沢公民館)(栃木県日光市平ヶ崎439)
- アクセス 電車：JR日光線今市駅・東武日光線下今市駅から市営バス下野大沢線で約10分「中吉沢」下車徒歩約3分
車：日光宇都宮道路土沢ICから約4分
- 駐車場情報 なし(関係者のみ駐車可)
- 問い合わせ (一社)日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

16. 第38回那須御神火祭〔那須町〕

那須は国内で最も大きな火山帯として知られ、過去数回の大噴火により多くの犠牲者を出しました。近隣近在の村人は山の怒りを鎮めるため身を清め、那須温泉(ゆぜん)神社に詣でて無間地獄の火に採火し「御神火(ごじんか)」として崇めるようになりました。以来、いつしか五穀豊穡と無病息災を祈願する行事として定着しました。

「御神火祭(ごじんかさい)」は、白装束に身を固めた参加者が松明を持ち那須温泉神社から殺生石(せっしょうせき)まで行列し、大松明(御神火)へ火を放ち、幻想的な雰囲気醸し出します。御神火が燃える中、九尾の狐伝説の地「殺生石」では、郷土芸能の白面金毛九尾狐太鼓も披露されます。

※祭の詳細は決まり次第、お知らせいたします。

- 開催期日 2026年5月31日(日) ※雨天・荒天中止
- 開催場所 殺生石(栃木県那須郡那須町湯本)
- アクセス 電車：JR宇都宮線黒磯駅から関東バス那須湯本温泉行きで約35分
終点下車徒歩約5分
車：東北自動車道那須ICから約20分
- 問い合わせ (一社)那須町観光協会 TEL 0287-76-2619

まつり・イベント情報（6月）

1. 日光だいこくまつり〔日光市〕※詳細未定

日光二荒山神社の主祭神・大己貴命（おこなむちのみこと）の別名は大国主命（おおくにぬしのみこと）で、昔からだいこく様と呼ばれ、招福、繁盛、縁結びの神様として親しまれています。古事記に出てくるだいこく様が火事にあった時、ねずみが安全な場所に導いて助けてあげたというお話があります。

日光二荒山神社でも、6月、12月を除く毎月第2土曜日を「だいこく参りの日」として、境内の大国殿にお参りする縁日を開いています。

「だいこくまつり」は、毎年6月第1土曜日、日曜日の2日間にわたり開催され、農産物から食物・日用雑貨・美術工芸品などの店が軒を連ねます。だいこく様のご利益をお受けいただくため、大国殿での参拝の仕方も「打出の小槌」を振り、それぞれの願い事を祈願するものです。

- 開催期間 2026年6月6日（土）～7日（日）＜毎年6月第1土曜日・日曜日開催＞
10:00～15:00頃
- 開催場所 日光二荒山神社（栃木県日光市山内 2307）
- アクセス 電車：JR 日光駅・東武日光駅から東武バス中禅寺温泉行きまたは
湯元温泉行きで約7分「西参道入口」下車徒歩約10分
車：日光宇都宮道路日光ICから約15分
- 問い合わせ 日光二荒山神社 TEL 0288-54-0535

2. 大日堂法楽〔日光市〕

輪王寺の僧侶が総出仕して「任王経」を読誦し、大日堂に眠る万霊を供養します。

- 開催日時 2026年6月8日（月）8:30～ [予定]
- 開催場所 大日堂跡
- アクセス 電車：JR 日光駅・東武日光駅から東武バス清滝行き・やしおの湯行き・
中禅寺温泉行き・湯元温泉行きで「日光植物園」下車徒歩約10分
車：日光宇都宮道路日光ICから憾満ヶ淵の無料駐車場まで約10分
憾満ヶ淵の無料駐車場から徒歩約10分
- 駐車場情報 憾満ヶ淵の無料駐車場を利用（33台）
- 問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

3. 県民の日協賛

日光田母沢御用邸記念公園「和の文化に触れる～茶室で抹茶のおもてなし～」〔日光市〕

邸内研修室（茶室）で和敬会（地元の茶会）の方が点てたお茶のおもてなしをします。リーズナブルな価格で本格的な抹茶が楽しめますので、初めての方やお茶の雰囲気を経験したい方は是非ご利用ください。

- 開催日時 2026年6月14日（日）10:00～15:00 [予定]
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園 邸内研修室（茶室）（栃木県日光市本町 8-27）

- 入園料 無料 ※県民の日で無料の見込
- アクセス 電車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約9分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113台 大型バス：5台 身障者3台
料金／普通車：1台300円／2時間、大型バス：1,500円／2時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

4. 中禅寺講〔日光市〕※詳細未定

中禅寺は、日光を開山された勝道上人（しょうどうしょうにん）が延暦3（784）年に創建されたお寺です。その由来は、上人が中禅寺湖のほとりで祈願を込めたところ、湖上に観世音菩薩（かんぜおんぼさつ）を感得かんとくされ、そのお姿を桂の木に立木のまま御手彫おてぼりされました。

これが「立木観音（たちきかんのん）」とも称される日光山（にっこうざん）輪王寺（りんのうじ）別院「中禅寺」の御本尊「十一面千手観世音菩薩（じゅういちめんせんじゅかんぜおんぼさつ）」（国重要文化財）であり、以来、日光山信仰の神髓たる「男体山権現」の本地仏として、朝野（ちょうや）あまたの善男善女から篤い崇敬を受け、1914（大正3）年には国の重要文化財に指定されて現在に至っています。

毎年、6月18日の観音様の御縁日には、輪王寺御門跡ならびに一山（いっさん）僧侶の出仕により、福寿増長・除災招福の祈願が奉修（ほうしゅう）されます。祈願を申し込まれた方には、五大堂での「慰霊回向」の法要、ならびに波之利（はしり）大黒天堂の「護摩（ごま）祈願」に参列後、遊覧船に乗船して中禅寺湖上での「地蔵流し」と、盛りだくさんの行事に参加していただき、最後に祈願札をお授けいたします。

- 開催日時 2026年6月18日（木）10:00～ <毎年同日開催>
- 開催場所 日光山中禅寺立木観音（栃木県日光市中宮祠 2578）
- アクセス 電車：JR 日光駅・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで約50分
「立木観音入口」下車徒歩約15分
または「中禅寺温泉」で半月山行きバス（※）に乗り換えて約4分「立木観音・遊覧船発着所」下車徒歩約2分
※運行日程は「東武バス公式WEBサイト」をご確認ください。
車：日光宇都宮道路清滝ICから約25分
- 問い合わせ 日光山中禅寺立木観音 TEL 0288-55-0013

5. 県民の日協賛 日光田母沢御用邸記念公園「音楽祭～新緑の筆の調べ～」〔日光市〕

県民の日を記念し、開催されるコンサート（出演者未定）です。新緑の清々しい日光田母沢御用邸内の総檜造りのホールにて、和の調べをお楽しみください。

会場は見学コースの後半にあるため、開始時刻の30～40分前に入園されることをお勧めします。

- 開催日時 2026年6月20日（土）
午前の部：11:00～12:00 午後の部：14:00～15:00

- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園（栃木県日光市本町 8-27）
- 入園料 大人（高校生以上）600 円 小中学生 300 円 幼児以下無料
- アクセス 電車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約 9 分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113 台 大型バス：5 台 身障者 3 台
料金／普通車：1 台 300 円／2 時間、大型バス：1,500 円／2 時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

6. 芭蕉の里くろばね紫陽花まつり【大田原市】

黒羽城址公園の約 6,000 株の紫陽花が咲き誇る 6 月に「くろばね紫陽花まつり」が開催されます。黒羽城の本丸やお堀の斜面に咲く紫陽花は、毎年多くのファンを引き寄せる名所になっています。期間中、城址公園入口には案内所が設置され、地元ボランティアにより観光案内を行っているため、初めてでも安心して楽しむことができます。

- 開催期間 2026 年 6 月中旬～7 月上旬
- 開催場所 黒羽城址公園（大田原市黒羽前田）
- アクセス 電車：JR 宇都宮線西那須野駅から関東バス五峰の湯線で約 40 分
「大雄寺入口」下車徒歩約 10 分
JR 宇都宮線那須塩原駅から大田原市営バス雲巖寺線で約 40 分
「大雄寺入口」下車徒歩約 10 分
車：東北自動車道矢板 IC から約 35 分
東北自動車道西那須野塩原 IC から約 45 分
- 問い合わせ 黒羽商工会 TEL 0287-54-0568

7. 吉祥寺あじさい弁天まつり【足利市】

あじさい寺と親しまれている吉祥寺では今年もあじさい弁天まつり開催が予定されます。毎年多くの方が訪れ、催しや出店で賑わいます。

- 開催期日 2026 年 6 月 21 日（日）[予定] <毎年 6 月第 3 日曜日開催>
※あじさいの咲き具合で日程変更の可能性がります。
- 開催場所 吉祥寺（足利市江川町）
- アクセス 電車：JR 両毛線足利駅から車で約 10 分
東武伊勢崎線足利市駅から車で約 15 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 10 分
- 問い合わせ 吉祥寺 TEL 0284-42-6006

とちぎわんぱく公園

わんぱく公園で様々な体験を〔壬生町〕

とちぎわんぱく公園は、日常では経験できない体験メニューなど、お子さんから大人の方まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。4月は鯉のぼり&かぶと飾りの展示や農業体験「スイーツコーンくらぶ」など、下記の様々なイベントを開催します。ぜひ、とちぎわんぱく公園にお越しください。

※イベントは予告なく変更・中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

◆4月のとちぎわんぱく公園のイベント ◆当日申込 ★事前申込（1か月前から受付）

◆鯉のぼり&かぶと飾りの展示

端午の節句にちなんで、大きな鯉のぼりとかぶと飾りを展示します。

期 間：4月4日(土)～5月6日(水・振休)

時 間：鯉のぼり 8:30～18:30

かぶと飾り 9:30～16:30

場 所：鯉のぼり ふしぎの船入口壁面・虹の広場

かぶと飾り ふしぎの船3階

その他：観覧無料

※かぶと飾りの展示は別途ふしぎの船入館料がかかります。



★カヌー体験教室

カヌーの初歩的な操作を学び、ゲームなどを通して楽しく技術を習得します。

日 付：4月5日(日)

時 間：① 10:00～12:00

② 13:30～15:30

場 所：受付 カヌーの家

活動 冒険の湖

対 象：小学3年生以上

定 員：各回12名

参加費：2,500円

申 込：3月5日(木)9:00より電話または来所にて受付



- ◆みんなのステージ オカリナ・ファミリーコンサート
壬生町の音楽サークルによるオカリナ演奏をお楽しみ
ください。

日 付：4月5日(日)
時 間：① 11:30~12:15
② 14:00~14:45
場 所：こどもの城1階ステージ
対 象：どなたでも
定 員：なし



©1998 スタジオジブリ

- ★農業体験 スイートコーンくらぶ(種まき)
4月に種をまいて、7月に収穫します。
農業作業を通じて作物の大切さを学びましょう。
自分で作ったスイートコーンは格別においしいですよ。

日 付：4月11日(土) 種まき
7月 4日(土) 収穫
時 間：A 9:00~10:20
B 10:40~12:00
場 所：受付・説明 ばなばな工房
活 動 なかよし農園
対 象：両日参加可能な4歳~小学生
定 員：48名(各時間24名)
参加費：700円(初回徴収)
※参加申込は当公園HP「お申し込みフォーム」にて
承ります。
※抽選制。申込期間は3月11日(水)~17日(火)。



- ★和紙ちぎり絵教室
手漉きの和紙をちぎったり剥いたりしながら、各月の
教材作品を作ります。

日 付：4月16日(木)
時 間：10:00~12:00
場 所：ばなばな工房
対 象：毎月第3木曜日に参加可能な方(8月は休講)
定 員：若干名
参加費：実費
申 込：3月16日(月)9:00~4月8日(水)17:00の
期間に電話または来所にて受付



◆ヤギと友だちになろう

双子のヤギ、はな(姉)&そら(弟)への餌やり体験です。

日 付：4月18日(土)
時 間：10:00~11:00
場 所：なかよし農園 ヤギ舎
対 象：どなたでも
定 員：10組
参加費：100円/組
申 込：当日会場にて受付



★カヌー体験教室

カヌーの初歩的な操作を学び、ゲームなどを通して楽しく技術を習得します。

日 付：4月19日(日)
時 間：① 10:00~12:00
 ② 13:30~15:30
場 所：受付 カヌーの家
 活動 冒険の湖
対 象：小学3年生以上
定 員：各回12名
参加費：2,500円
申 込：3月19日(木)9:00より電話または来所にて受付



◆ピッピとあそぼう

恒例イベント、とちぎわんぱく公園のキャラクター「ピッピ」とのじゃんけん勝負です。
勝っても負けてもプレゼントがもらえます。

日 付：4月19日(日)
時 間：13:30~
場 所：ぱなぱなのまちステージ
対 象：3歳から小学生まで
定 員：先着30名
参加費：無料
申 込：当日13:15より会場にて整理券配布



★大人の陶芸教室「手びねり&釉掛け」～全2回～

赤土を使い、手びねりでの形作りから絵付けや釉掛けを行います。

日 程：4月22日(水)、5月27日(水)

時 間：9：30～11：30

場 所：ばなばな工房

対 象：両日参加可能な大人

定 員：12名

参加費：2,000円(初回徴収)

申 込：3月22日(日)9：00より電話または来所にて受付

※作品は後日引取り



◆こいのぼりをかざろう

自分で描いたオリジナルのこいのぼりを、ふしぎの船入口に飾って元気に泳がせよう！

期 間：4月25日(土)～5月6日(水・振休)

時 間：9：30～16：30

場 所：ふしぎの船 対 象：ふしぎの船に入館された方

参加費：無料(別途ふしぎの船入館料がかかります)



★小物ボックスを編んでみよう

PPバンドを編んでボックスタイプの小物入れをつくりまます。

日 付：4月26日(日)

時 間：①9：30～11：30

②13：00～15：00

場 所：ばなばな工房

対 象：どなたでも

定 員：各回10名

参加費：1,100円

申 込：3月26日(木)9：00より電話または来所にて受付



◆Dip Art「ひまわりのバッグチャーム」

花びら型のワイヤーをディップにくぐらせてひまわりをつくりまます。

透け感も涼しげなバッグチャームをつくりましよう。

日 付：4月29日(水・祝)

時 間：10：00～

場 所：ばなばな工房

対 象：どなたでも

定 員：各材料30名

参加費：800円

申 込：当日会場にて受付

※材料がなくなり次第終了



【とちぎわんぱく公園について】

○入園料 無料

○交通ガイド 電車：東武宇都宮線おもちゃのまち駅下車 約25km（車で5分）

車：北関東自動車道壬生I.Cから約2km（約3分）

：北関東自動車道壬生ハイウェイパークから徒歩3分

○駐車場 約1,000台（無料）

○問い合わせ とちぎわんぱく公園管理事務所（栃木県下都賀郡壬生町大字国谷2273）

TEL 0282-86-5855 FAX 0282-86-5860

URL <https://www.park-tochigi.com/wanpaku/>



©1998 スタジオジブリ
ピッピ



【わんぱく公園HP】

日光自然博物館 4月・5月の観察会

●奥日光バードウォッチング三昧

春の奥日光は野鳥たちの楽園です。中でも湿原・森林・清流と多様な環境が揃う戦場ヶ原で、たくさんの種類の野鳥に会いに行きましょう！

無料レンタルの双眼鏡があり、使い方から観察のコツまで丁寧にご案内しますので、これからバードウォッチングを始めたいという方にもおすすめのイベントです！

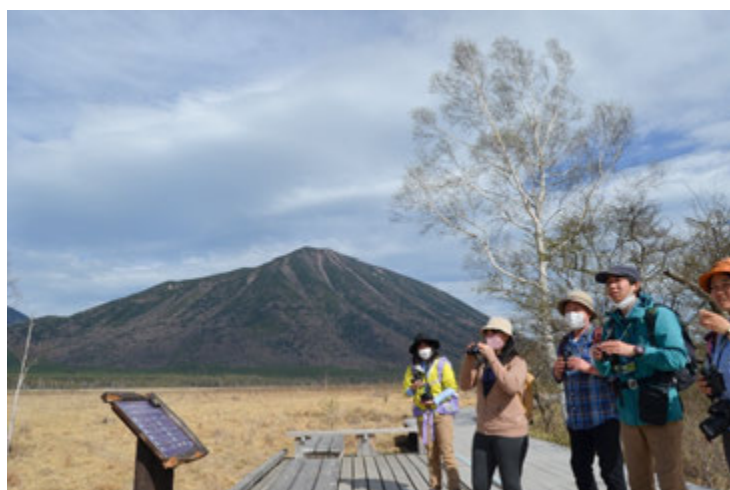


期 日	2026年4月29日（水・祝）
時 間	10：00～14：30
集 合	赤沼自然情報センター
対 象	小学生以上
定 員	20名様
申し込み	https://www.nikko-nsm.co.jp/tourlist_d.html?O:216

●戦場ヶ原 春のガイドウォーク

どなたでも参加できるお手軽短距離ハイキングです。ただ歩くだけでは気付くことができない戦場ヶ原の自然の魅力を自然解説員がご案内します！

五感を使った自然体験を通して、早春の戦場ヶ原を満喫しましょう♪



期 間	2026年5月2日（土）～5月6日（水・振休）
時 間	午前の部：9：30～11：00 午後の部：13：00～14：30
集 合	赤沼自然情報センター
対 象	どなたでも
定 員	各回20名様
申し込み	https://www.nikko-nsm.co.jp/tourlist_d.html?O:264

●まばゆい緑に包まれる！奥日光・新緑トレッキング



5 月中下旬の奥日光は萌える新緑が最高に美しい季節！当ツアーでご案内するのは変化に富んだ森。進むごとに様々な表情を楽しめるマイナーながらもネイチャーガイドー押しのコースです。

約 200mの標高差があり、緩やかなアップダウンをも楽しみながら新緑が織りなすさわやかな絶景を堪能しましょう！

当日のコース：赤沼（低公害バス乗車）→高山入口→熊窪→千手ヶ浜バス停（低公害バス乗車）→赤沼

期 日	2026 年 5 月 23 日（土）
時 間	9：25～14：25（バスの乗車時間を含む）
集 合	赤沼自然情報センター
対 象	10 歳以上、アップダウンのある登山道を歩ける方
定 員	10 名様

※すべての観察会においてお子様のみのご参加はご遠慮いただいています。また、先着順での受付になりますのでご了承ください。

詳しくは、日光自然博物館ホームページ <https://www.nikko-nsm.co.jp> もしくは、
(TEL) 0288-55-0880 (FAX) 0288-55-0850 までお問い合わせください。

【栃木県立日光自然博物館 〒321-1661 栃木県日光市中宮祠 2480-1】

那須野が原博物館「企画展 世界人形紀行」



古代の宗教的役割から、時代とともに観賞や愛玩の対象へと変化してきた人形たち。本展では、当館所蔵の吉村深雪コレクションから、世界と日本の個性が光る人形を公開します。土地ごとの文化を映し出す人形たち。その驚くほど多彩な造形や万国に共通する慈しみの姿に触れる旅へ出かけてみませんか？

- 期 間 2026年4月25日（土）～7月5日（日）
- 場 所 那須野が原博物館
- 参 加 費 入館料 一般 300円
高校生・大学生 200円
小学生・中学生 100円
- 問い合わせ TEL：0287-36-0949 FAX:0287-36-0979
URL：<https://nasunogahara-museum.jp>
mail：mus-nasunogahara@city.nasushiobara.tochigi.jp
X：@nasunogaharaMUS

とちぎ花センターイベント情報

青バラの父 小林森治展 ～「不可能への挑戦」青いバラを求めて～

青いバラに魅せられ、「不可能」と言われた青いバラの人工交配に挑み続けた育種家・故 小林森治氏の 30 年の軌跡と「青龍」をはじめとする 14 種の青いバラを紹介します。

さらに小林氏の寄贈をきっかけに 600 種へと発展したとちぎ花センターのバラ園の歩みについても紹介します。

開催期間：令和 8 年 4 月 11 日（土）～5 月 6 日（水・祝）
場 所：とちはなちゃんドーム 第 1 企画展示室



ヒスイカズラごり押し展

ヒスイカズラ好き必見！ヒスイカズラが開花しているこの時期にヒスイカズラの魅力をスタッフがごり押しでお届けします。

今年のごりごりに押し活中のごり押しちゃんが登場！！

開催期間：令和 8 年 4 月 4 日（土）～6 月 7 日（日）
場 所：とちはなちゃんドーム 第 2 企画展示室



4月の体験教室 10:30～ 13:30～ 各 16名

4/5（日） ハーブの寄せ植え 2,200円

4/25（土） ヒスイ色のハーバリウム 2,000円



🌸とちはなちゃんドーム4月見頃の花🌸



ヒスイカズラ



カラテアゼプリナ

場所：とちぎ花センター 栃木県栃木市岩舟町下津原 1612

休園日：月曜日（休日の場合は翌日）、その他特定日

開園時間： 2～10月/9：30～16：30 11～1月/9：30～16：00

とちはなちゃんドーム入館料：

（3月～5月）大人500円 小人110円 15名様から団体料金 大人400円

（6月～2月）大人400円 小人110円 15名様から団体料金 大人320円

☆園内への入園は無料です！ドームへの入館のみ有料です。

アクセス：お車でお越しの場合

東北自動車道 佐野・藤岡 IC から 5 分 / 北関東自動車道 佐野田沼 IC から 25 分

電車でお越しの場合

JR 栃木駅からふれあいバス岩舟線で約 30 分

駐車場：無料 お問い合わせ：電話 0282-55-5775 <http://florence.jp>



とちはなちゃん

花の山 開花情報（茂木町）

4月

- サクラ：ソメイヨシノ、ミドリサクラ、ウコンサクラ、カワヅサクラ等花の山園内全体に沢山のサクラが咲きます。
- ヤマブキ：黄色のヤマブキと、白いシロヤマブキがあり、園内全体に咲いています。
- ユキヤナギ：バラ科シモツケ属の落葉低木。小さな白い可愛らしい花を咲かせます。園内随所で咲いています。
- レンギョウ：モクセイ科レンギョウ属の低木で、黄色の花を咲かせ園内全体に咲いています。
- ハナズオウ：マメ科ハナズオウ属の落葉小高木で、濃いピンクの花が美しく咲きます。園内入口の斜面に多く咲いています。
- フデリンドウ：リンドウ科リンドウ属の山野草の小さな花で、青く筆のような形に花を咲かせます。園内の半日陰などの斜面に咲いています。
- キンラン・ギンラン：ラン科キンラン属の花で 30cm ほどの高さに可愛らしいランの形の花をさかせます。山地や林などに咲く多年草の植物、山野草の一種で絶滅が危惧されています。日陰に咲き、斜面など人が歩かないところに咲いています。園内コースの一部で群生しています。

5月

- コデマリ：バラ科シモツケ属の花。園内の南側沿道に咲いている手毬のように可愛らしい白い花を咲かせます。
- オオデマリ：レンブクソウ科ガマズミ属の園芸品種の花。コデマリと同じく園内南側に咲く手毬のような花です。
- ナンジャモンジャ：モクセイ科ヒトツバタゴ属。園内の見晴らし台にある高木。落葉高木で枝先に白い小さな花を沢山つけます。水戸光圀がこの木はなんじゃ？と聞いたところから名付けられたとされています。

■カンボク：レンプクソウ科ガマズミ属。南側沿道に多く咲く低木です。
落葉樹でガクアジサイと似た咲き方で白い花を咲かせます。

■ツツジ：4月下旬頃～5月にかけて園内中央通りに多く咲き、ベニキリシマ、ミツバ、平戸、ヨドガワなど沢山のツツジが開花し園内を彩ります。

■ウツギ：スイカズラ科。南側沿道や花の谷に咲き、ベニウツギ、サラサウツギ、ヒメウツギなどの種類も多く咲きます。

▼イベント情報▼

4月 桜のライトアップ

開園時間延長し、夕刻から桜のライトアップを実施します。

○場 所 樹の花自然園花の山（栃木県芳賀郡茂木町小山 1067）

○営業時間 夏期（4月～9月）8:00～18:00

冬期（10月～3月）9:00～16:00

○アクセス 電 車：真岡鐵道真岡線茂木駅からタクシーで約 15 分

車：北関東自動車道真岡 IC・友部 IC から約 30 分

北関東自動車道宇都宮 IC から約 80 分

○問い合わせ 樹の花自然園花の山 TEL 0285-65-1187

春の花情報

花	見頃	場所(住所)	内 容	アクセス	問い合わせ
ナノハナ	3月下旬～4月上旬	渡良瀬川堤防(足利市野田町) 千歳地区袋川沿い(足利市千歳町・常盤町・寿町)	菜の花が一面に咲く渡良瀬川沿いは、まるで黄色い絨毯を敷き詰められたかのよう。菜の花が咲き誇る川沿いの堤防を歩く、体全体で春の訪れを感じることができます。菜の花の向こうに夕日が沈んでいく様子は、まるで夕日が菜の花に溶け込んでいくかのようです。		(一社)足利市観光協会 TEL 0284-46-3000
サクラ	3月下旬～4月上旬	さつき大通り	約2kmにわたる桜並木が圧巻です。 3月19日～4月中旬頃まで、ライトアップが行われます。 ※ライトアップ:18:30～22:00	【車】 東北自動車道鹿沼ICから25分 または橋木ICから30分	(一社)鹿沼市観光協会 (まちの駅 新・鹿沼宿) TEL 0289-60-2507
サクラ	3月下旬～4月上旬	御殿山公園 (鹿沼市今宮町)	野球場の周りには約100本の桜があり、満開の時期は桜を楽しむに訪れる人も多く、お花見スポットとして愛されています。	【車】 東北自動車道鹿沼ICから20分	(一社)鹿沼市観光協会 (まちの駅 新・鹿沼宿) TEL 0289-60-2507
サクラ	3月下旬～4月上旬	鹿沼錦鯉公園 (鹿沼市柳窪1202-3)	鹿沼市柳窪にある公園。池の周囲にはたくさんのソメイヨシノが咲きます。	【車】 東北自動車道鹿沼ICから20分	(一社)鹿沼市観光協会 (まちの駅 新・鹿沼宿) TEL 0289-60-2507
サクラ	3月下旬～4月上旬	高島屋山 (出合いの森福祉センター付近) (鹿沼市酒野谷1006)	清流大芦川に沿って咲く桜並木のあとに高島屋山のヤマザクラが楽しめ、ロケーションがとても美しい、高島屋山ハイキングコースにもなっています。散歩や写真撮影におすすです。	【車】 東北自動車道鹿沼ICから20分	(一社)鹿沼市観光協会 (まちの駅 新・鹿沼宿) TEL 0289-60-2507
サクラ	3月下旬～4月中旬	千歳地区袋川堤(足利市千歳町・常盤町・寿町) 足利公園(足利市緑町2丁目) 織姫公園(足利市巴町) 山前公園(足利市大前町) 足利市東砂原後町・田所町付近 旧袋川 足利市利保町宮前橋付近	足利市内では足利公園や織姫公園、千歳町、常盤町の袋川沿いで美しい桜を静かに愛でることができます。		(一社)足利市観光協会 TEL 0284-46-3000
サクラ	3月下旬～4月中旬	西山辰街道の大桜 (那須烏山市八ヶ代)	栃木名木100選にも選ばれているヤマザクラ(推定樹齢350年)はまさに圧巻です。	【電車】 JR烏山線大金駅から車で約20分	那須烏山市生涯学習課 TEL 0287-88-6223
サクラ	3月下旬～4月中旬	南那須図書館 (那須烏山市田野倉65-1)	ソメイヨシノ、シダレザクラなど約100本の桜が咲き誇ります。	【電車】 JR烏山線大金駅から徒歩約10分	那須烏山市生涯学習課 TEL 0287-88-6223
サクラ	3月下旬～4月中旬	清水川せせらぎ公園 (那須烏山市金井2丁目)	公園内のウォーキングコース沿いにあるため、散歩しながら花見を楽しむことができます。	【電車】 JR烏山線烏山駅から徒歩約10分	那須烏山市商工観光課 TEL 0287-83-1115
サクラ	3月下旬～4月中旬	滝水辺公園 (那須烏山市滝)	雄大な龍門の滝と桜のコラボレーションを楽しむことができます。	【電車】 JR烏山線滝駅から徒歩約5分	那須烏山市商工観光課 TEL 0287-83-1115
サクラ	3月下旬～4月中旬	龍頭・龍城公園 (大田原市城山)	大田原城跡にある龍頭・龍城公園では、3月上旬から4月中旬にかけて約450本の桜が見頃となります。ライトアップも行われ、夜桜見物を楽しめます。	【電車】 JR宇都宮線西那須野駅から関東バス西那須野駅～五峰の湯線で約12分「公園前」下車 【車】 東北自動車道西那須野塩原ICから約25分	大田原市観光協会 TEL 0287-54-1110
サクラ・ツツジ	3月下旬～5月上旬	千手山公園 (鹿沼市千手町2610)	約300本のソメイヨシノと約1000本のヤマツツジなどが園内各所に咲きます。観覧車やおとぎ電車など1回50円で楽しめる乗り物もあり、一年を通じて人気のスポットです。	【電車】 東武日光線新鹿沼駅から徒歩30分 【車】 東北自動車道鹿沼ICから20分	(一社)鹿沼市観光協会 (千手山公園) TEL 0289-65-0778
経塚稲荷神社のヒガンザクラ	4月上旬	大田原市紫塚1丁目 (大田原警察署北側)	大田原に春の訪れを告げるシンボリックな桜の木。「おおたわら名木百一選」に選ばれています。	【電車】 JR宇都宮線西那須野駅から関東バス(那須赤十字病院線を除く)で約6分「稲荷前」下車すぐ 【車】 東北自動車道西那須野塩原ICから約15分 東北自動車道矢板ICから約25分	大田原市商工観光課 TEL 0287-23-3145
西行桜	4月上旬	光丸山法輪寺 (大田原市佐良土1401)	光丸山法輪寺境内にあるエドヒガンザクラ。西行法師が奥州行脚の折、境内にあったザクラを見て「盛りには どうか若葉は今とても心ひかる 糸桜かな」と詠んだと伝えられていることから「西行桜」の名があります。	【電車】 JR宇都宮線西那須野駅から関東バス「馬頭行き」で約35分「光丸山前」下車徒歩約2分 【車】 東北自動車道矢板ICから約40分 東北自動車道西那須野塩原ICから約45分	光丸山法輪寺 TEL 0287-98-2606
那珂川右岸のサクラ	4月上旬	那珂川右岸堤防沿い (大田原市湯津上)	大田原市佐良土地内、那珂川右岸の堤防沿いに植栽された約100本の桜並木。県立ながわ水遊園の北約2kmでは那珂川さくらまつりが開催される予定です。	【電車】 JR宇都宮線那須塩原駅から大田原市営バス那須塩原駅線で約25分「大田原役所」下車、釜田・湯津上線に乗り換えて約45分「湯津上支所」下車 【車】 東北自動車道矢板ICから約40分 東北自動車道西那須野塩原ICから約45分	栃木県ながわ水遊園 TEL 0287-98-3055
サクラ	4月上旬～中旬	星の宮公園 (鹿沼市貝島町5002)	八重桜が広場を囲う公園。他にもコンビネーション遊具や健康器具、四阿、展望台などが整備されたスポットです。	【車】 東北自動車道鹿沼ICから15分	(一社)鹿沼市観光協会 (まちの駅 新・鹿沼宿) TEL 0289-60-2507
ふれあいの丘のサクラ	4月上旬～中旬	大田原市ふれあいの丘	芝生の広場の周囲に300本を超えるソメイヨシノや八重桜があります。	【車】 東北自動車道矢板ICから約25分 東北自動車道西那須野塩原ICから約30分	大田原市ふれあいの丘 TEL 0287-28-3131
野崎第二工業団地の桜並木	4月上旬～中旬	野崎第二工業団地 (大田原市上石上地区)	野崎第二工業団地内の国道4号から北側に向かって約1.5kmにわたり、300本を超えるソメイヨシノの桜並木が続きます。	【電車】 JR宇都宮線野崎駅から野崎方面循環線(那須赤十字病院または大田原市役所行き)で約5分「那須中央病院」下車徒歩約20分 【車】 東北自動車道西那須野塩原ICから約15分 東北自動車道矢板ICから約25分	大田原市観光協会 TEL 0287-54-1110
御亭山(こてやさん)のサクラ	4月上旬～中旬	大田原市北滝	桜の名所としても有名で、山頂からは大田原の街並みが一望でき絶景です。	【電車】 JR宇都宮線西那須野駅から車で約40分 JR宇都宮線那須塩原駅から車で約35分 【車】 東北自動車道矢板ICから約40分 東北自動車道鹿沼ICから約40分	大田原市観光協会 TEL 0287-54-1110

花	見頃	場所(住所)	内 容	アクセス	問い合わせ
フジ	4月中旬～5月中旬	あしかがフラワーパーク (足利市追間町) 足利織姫神社(足利市西宮町) 足利学校(足利市昌平町)	あしかがフラワーパークでは、ピンク・むらさき・白・黄色とまるで絵巻物のように藤が移ろいます。藤は市の花でもあり、足利市に春の訪れを感じさせてくれる花です。		(一社)足利市観光協会 TEL 0284-46-3000
ツツジ	4月下旬	花立峠憩いの森公園 (那須烏山市小木須)	見頃の時期になると山全体がヤマツツジで赤く染まります。山頂付近につながる遊歩道から市街地を一望できます。	【電車】 JR烏山線烏山駅から車で10分	那須烏山市商工観光課 TEL 0287-83-1115
ボタン・シャガ	4月下旬～5月中旬	大雄寺 (大田原市黒羽田町450)	大雄寺は600年以上の歴史を持つ曹洞宗の禅寺です。境内の7つの建築物は国指定重要文化財に指定されています。境内の本堂前に300株を超えるボタンが植栽され、4月末頃から咲き誇ります。最盛期は5月5日前後です。	【電車】 JR宇都宮線西那須野駅から関東バス五峰の湯線で約40分「大雄寺入口」下車徒歩約5分 JR宇都宮線那須塩原駅から大田原市営バス雲巖寺線で約40分「大雄寺入口」下車徒歩約5分 【車】 東北自動車道西那須野塩原ICから約35分 東北自動車道矢板ICから約45分	大雄寺 TEL 0287-54-0332
ボタン・シャクヤク・ツツジ・シャクナゲ	4月下旬～5月中旬 (この期間のみの営業)	富士ぼたん園 (大田原市湯津上2691)	小高い山の斜面一面にボタン4,000株、ツツジ800株、シャクヤク・シャクナゲが合わせて1,000株と多くの花が咲き誇ります。展望台からの八溝山系の眺望も絶景です(入場有料。開花状況により入場料が変動します)。	【電車】 JR宇都宮線西那須野駅から車で約30分 【車】 東北自動車道西那須野塩原ICから約35分 東北自動車道矢板ICから約45分	富士ぼたん園 TEL 0287-98-3815
ハーブ	5月～11月頃	あしかがフラワーパーク (足利市追間町)	1,000平方メートルのハーブガーデンには、様々なハーブが育ち、その色と香りが楽しめます。	【電車】 JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分 【車】 北関東自動車道足利ICから約20分 東北自動車道佐野藤岡ICから約20分	あしかがフラワーパーク TEL 0284-91-4939
アジサイ	6月上旬～7月上旬	あしかがフラワーパーク (足利市追間町)	移り気な花といわれてしまうあじさい(1,500株)ですが、一雨ごとに変わる花色の色合いを楽しめます。	【電車】 JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分 【車】 北関東自動車道足利ICから約20分 東北自動車道佐野藤岡ICから約20分	あしかがフラワーパーク TEL 0284-91-4939
アジサイ	6月中旬～7月上旬	黒羽城址公園 (大田原市黒羽前田)	黒羽(くろばね)城は、天正4年に大関高増が築城し、北那須最大の規模を持つ城郭でありました。現在、城郭の跡は土塁、空濠、水濠などが保存されており、当時のおもかげを残しています。6月中旬～7月上旬にかけて、黒羽城の本丸やお堀の斜面に植えられた、約6,000株の紫陽花が咲き誇ります。	【電車】 JR宇都宮線西那須野駅から関東バス五峰の湯線で約40分「大雄寺入口」下車徒歩約10分 JR宇都宮線那須塩原駅から大田原市営バス雲巖寺線で約40分「大雄寺入口」下車徒歩約10分 【車】 東北自動車道西那須野塩原ICから約45分 東北自動車道矢板ICから約35分	大田原市観光協会 TEL 0287-54-1110
熱帯性スイレン	6月下旬～11月下旬	あしかがフラワーパーク (足利市追間町)	水辺の花の女王・熱帯性スイレン、紅・紫・白等の色鮮やかな花が涼やかに可憐に咲き誇ります。	【電車】 JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分 【車】 北関東自動車道足利ICから約20分 東北自動車道佐野藤岡ICから約20分	あしかがフラワーパーク TEL 0284-91-4939

冬季休館施設・交通機関の春季営業再開情報

施設名	営業期間	営業時間	休業日	施設の概要	料金	アクセス	問い合わせ
日光植物園	4/1(水)～11/29(日)	9:00～16:30 (受付:16:00まで)	月曜日 (祝日の場合は翌日)	東京大学大学院理学系研究科附属植物園(通称「小石川植物園」)の分園です。高山植物や寒冷地の植物の研究と教育を主な目的として、自生を含め約2,200種生育しています。	大人500円 小・中学生150円	【電車】 JR・東武日光駅から東武バス清滝行き・やしおの湯行き・中禅寺温泉行き・湯元温泉行きで「日光植物園」下車徒歩2分	日光植物園 TEL 0288-54-0206
英国大使館別荘記念公園	4/1(水)～11/30(月)	4月・11月11日～30日 9:00～16:00 5月～11月10日 9:00～17:00	4月 月曜日(祝日の場合は、翌日以降に振り替え) 5月～11月 無休	英国の外交官で明治維新に大きな影響を与えたアーネスト・サトウの個人別荘として明治29年(1896年)に建てられ、その後、英国大使館別荘として長年に使われてきた姿を復元したものです。 内部では、国際避暑地としての歴史や当時の英国文化について紹介しています。 2階の広縁からは、サトウが愛した中禅寺湖畔の「絵に書いたような風景」を満喫できます。	高校生以上 300円 4才～中学生 150円 イタリア大使館共通券 高校生以上 450円 4才～中学生 200円	【電車】 JR・東武日光駅から東武バス中禅寺温泉行き・湯元温泉行きで「中禅寺温泉」下車徒歩約30分 半月線運行期間 歌が浜行きで「立木観音・遊覧船発着所」下車徒歩約10分 半月山行きで「イタリア・英国大使館記念公園」下車徒歩約5分 中禅寺遊覧船運行期間 「大使館別荘記念公園」下車徒歩約5分 ※水位により停泊しない場合あり 【車】 日光宇都宮有料道路清滝ICから約30分、 県営歌ヶ浜駐車場(有料)から徒歩約10分	日光自然博物館 TEL 0288-55-0880
イタリア大使館別荘記念公園	4/1(水)～11/30(月)	4月・11月11日～30日 9:00～16:00 5月～11月10日 9:00～17:00	4月 月曜日(祝日の場合は、翌日以降に振り替え) 5月～11月 無休	昭和3年(1928年)にイタリア大使館の別荘として建てられ、平成9年(1997年)まで歴代の大使が使用していたものです。バリエーションを変えながら杉皮張りや仕上げられた内外装も大きな特徴です。 【本邸】は床板や建具、家具などをできる限り再利用して復元し、副邸は往時の歴史を紹介する「国際避暑地歴史館」として整備しています。 園内からは表情豊かな中禅寺湖の風景を堪能することができます。	高校生以上 300円 4才～中学生 150円 英国大使館共通券 高校生以上 450円 4才～中学生 200円	【電車】 JR・東武日光駅から東武バス中禅寺温泉行き・湯元温泉行きで「中禅寺温泉」下車徒歩約30分 半月線運行期間 歌が浜行きで「立木観音・遊覧船発着所」下車徒歩約10分 半月山行きで「イタリア・英国大使館記念公園」下車徒歩約5分 中禅寺遊覧船運行期間 「大使館別荘記念公園」下車徒歩約5分 ※水位により停泊しない場合あり 【車】 日光宇都宮有料道路清滝ICから約30分、 県営歌ヶ浜駐車場(有料)から徒歩約10分	日光自然博物館 TEL 0288-55-0880
中禅寺湖畔ポートハウス	4/1(水)～11/30(月)	4月・11月11日～30日 9:00～16:00 5月～11月10日 9:00～17:00	4月 月曜日(祝日の場合は、翌日以降に振り替え) 5月～11月 無休	国際避暑地として栄えた歴史を持つ中禅寺湖畔に、昭和20年代の水辺リゾート施設として建設された建物を、当時の姿にできる限り復元したものです。 湖畔の豊かな自然や水とのふれあいの場として、また、美しい中禅寺湖の風景の中でのひとときを堪能できる休憩施設です。	無料	【電車】 JR・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで「中禅寺金谷ホテル前」下車 【車】 日光宇都宮有料道路清滝ICから約30分	日光自然博物館 TEL 0288-55-0880
日光山温泉寺	4月上旬～11月下旬 [予定]	8:00～17:00 (受付は16:30まで)		世界遺産「日光山輪王寺」の別院。 日光を開山した「勝道上人」が、延暦7年(788年)に湯元温泉を発見したことに由来します。薬師瑠璃光如来をお祀りし、古くより療養延年の名湯として愛されてきました。 境内に入浴場がある全国でも大変めずらしいお寺で、日帰り入浴(参籠)ができます。写経体験も実施しています。	参籠(入浴)料金: 大人(中学生以上)500円 小人(小学生)300円 写経体験:1,000円	【電車】 JR・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで約90分 「湯元温泉」下車徒歩約2分 【車】 日光宇都宮有料道路清滝ICから約40分	日光山中禅寺立木観音 TEL 0288-55-0013
中禅寺湖遊覧船	4月中旬～11/30(日) [予定]	船の駅中禅寺始発:9:00～15:30(※11/5～11/30は10:00～14:30) ※悪天候により運休になる場合があります。	船のメンテナンス等のための運休日があります。	四季折々の美しさを間近に見られる中禅寺湖遊覧船の旅。男体山や白根山の雄姿、湖畔の新緑や紅葉の美しさを、遊覧船ならではの景観でご覧いただけます。名所廻り(湖上一周)他コース有。	区間で料金異なります。	【電車】 JR・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで「船の駅中禅寺」下車 【車】 日光宇都宮有料道路清滝ICから約20分	中禅寺湖遊覧船 TEL 0288-55-0360 休業期間中(12月～4月中旬) 日光湯元ロッジ TEL 0288-62-2532
あんよの湯	4月中旬～12月中旬 [予定]	9:00～20:00	期間中無休 ※メンテナンス等で休館になる場合があります。	1200年以上の歴史を誇る奥日光湯元温泉の中心部にある無料の足湯施設。屋根付きなので雨の日でも利用でき、奥日光の立ち寄りスポットです。	無料	【電車】 JR・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで終点下車徒歩3分 【車】 日光宇都宮有料道路清滝ICから約40分	日光市日光観光課 TEL 0288-53-3795
奥日光低公害バス	4月下旬～11月下旬			赤沼車庫から小田代原を経由し、千手ヶ浜まで低公害バスが運行します。 約10kmの路線では、ミズナラやカラマツの森に囲まれ、乗車しているだけで周辺の景色を楽しむことができます。時おり動物の姿を見ることがあります。 夏～秋にかけて運行する車窓便に乗ると、男体山頂や華厳溪谷からの日の出、朝もやの小田代原などの幻想的な風景にも出会えるかもしれません。	中学生以上500円 6才～12才250円 ※マイカー規制区間では園道を除いてどこでも自由に乗り降りできます。	【電車】 JR・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで「赤沼」下車徒歩2分 【車】 日光宇都宮有料道路清滝ICから約35分	日光自然博物館 TEL 0288-55-0880
日光湯元キャンプ場	5月上旬～11月上旬 [予定] ※凍結や積雪等の状況により変動あり			夏の間も涼しく、緑に囲まれて開放的な湯元キャンプ場。キャンプ場で見える夜空はとてきれいです。 ※当日受付のみ		【電車】 JR・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで終点下車	日光湯元ビジターセンター TEL 0288-62-2321

冬季通行止め区間の春季開通情報

路線名	起点	終点	開通期間(予定)	概要	問い合わせ
一般県道250号 中宮祠足尾線 (通称:中禅寺湖スカイライン)	歌が浜ゲート	半月山駐車場	4/10(金)正午 ～11月下旬正午	中禅寺湖と男体山が目前に広がる、日光屈指のドライブコースが冬季閉鎖を解除し開通します。 ※夜間(17時00分～7時00分)全面通行止め(歩行者・自転車含む)	栃木県日光土木事務所 TEL 0288-53-1211
一般国道120号 (金精道路)	湯元温泉	群馬県片品村	4/24(金)正午 ～12月下旬正午	日光市と群馬県片品村を結ぶ金精道路が冬季閉鎖を解除し開通します。残雪の標高1500mのドライブコースから奥日光の壮大なパノラマが楽しめます。	栃木県日光土木事務所 TEL 0288-53-1211
山王林道	日光市光徳(中宮祠)	日光市川俣(噴泉橋)	4月下旬(GW前) ～11月下旬	光徳牧場から川俣温泉へ続く山王林道が冬季閉鎖を解除し開通します。 山王峠からの眺望は必見。 ※夜間17:00～8:00通行止め ※大型バス通行不可 マイクロ 全長7m 巾2.1m 道路照明がなく、道が狭い	栃木県西環境森林事務所 TEL 0288-21-1269

釣り解禁情報

場所	期間	内容	アクセス	問い合わせ
中禅寺湖	4/1(水)～10/31(土)	釣り人なら誰でも一度は憧れる「鱒釣りの聖地・中禅寺湖」。 日本を代表する鱒の養殖放流事業でも知られる湖だけに、魚種も豊富で釣果も楽しめます。	【電車】 JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約50分「中禅寺温泉」下車徒歩約5分 【車】 日光宇都宮道路清滝ICから約20分	中禅寺湖漁業協同組合 TEL 0288-55-0271
湯ノ湖・湯川	5/1(金)～9/30(水)	明治時代からフライフィッシングを楽しんだ西洋式鱒釣り発祥の地「奥日光」。国民保養温泉地で知られ、ラムサール条約に加盟された「湯ノ湖」と戦場ヶ原を縦断する「湯川」での釣りが解禁(午前5時打ち上げ花火と同時に解禁)されると、えさ釣り、浮き釣り、ルアー釣り、フライフィッシングなど、待ちに待った太公望達が日の出を待って腕前を競います。	【電車】 JR日光線「日光駅」・東武日光線「東武日光駅」から東武バス湯元温泉行きで約85分「湖畔前」下車徒歩すぐ 【車】 日光宇都宮道路清滝ICから約40分	湯元釣り事務所 湯ノ湖釣り事務所 TEL 0288-62-2524

観光やな情報

場所	期間	内容	アクセス	問い合わせ
黒羽観光やな (大田原市黒羽向町1639)	5月上旬～11月中旬まで	那珂川の風物詩である炭が、5月上旬から11月中旬まで開かれます。 20年の熟練の技を持つ職人が地元の木炭を使用して焼き上げる炭は、皮はカリッと香ばしく、身はふっくらです。 ※10名以上は電話予約が必要です。	【電車】 JR宇都宮線那須塩原駅東口から大田原市営バス雲巖寺線で約30分「くらしの館」下車徒歩約200メートル JR宇都宮線西那須野駅から関東バスで約50分「黒羽郵便局前」下車徒歩約3キロメートル 【車】 東北自動車道矢板ICから約40分 東北自動車道西那須野塩原ICから約30分	黒羽観光やな TEL 0287-54-0087

体 験 情 報

市町名	場 所	内 容	料 金	ア ク セ ス	問 い 合 わ せ
足利市	八木節会館 (足利市福居町580-1)	【八木節の公演等】 日本三大首領の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」の公演資料をご覧ください。 八木節の実演は10名様以上の団体様で事前予約が必要です。	足利市八木節連 合会へご確認くだ さい。	【電車】 東武伊勢崎線福居駅から徒歩約10分 JR高毛線足利駅から約15分 【車】 北関東自動車道足利ICから約20分 東北自動車道佐野藤岡ICから約20分	足利八木節連合会 TEL 0284-71-1214

天 体 観 測 情 報

市町名	場 所	催 し	料 金	休 館 日	ア ク セ ス	備 考	問 い 合 わ せ
益子町	フォレスト益子ノ益子町 天体観測施設スペース250 (芳賀郡益子町益子4231)	●木星の観望会 日にち:2026年4月4日(土)～5日(日) 時 間:19:00～21:00 内 容:木星などを観測します。 ●春のまじこ天文台特別観望会 日にち:2026年4月25日(土)～5月6日(水・振休) 時 間:19:00～21:00 内 容:この時期の流星群などを観測します。	大人400円 小・中学生200円 ※参加日の7日前まで に電話でお申し込みく ださい。	水曜日(祝日の場 合は翌日)、年末 年始	【電車】 真岡鐵道益子駅からタクシーで約10分 【バス】 JR宇都宮駅西口から関東バス益子行き で約60分「益子参考館入口」下車徒歩約 15分 【高速バス】 秋葉原駅から関東やきものライナーで約 2時間30分「益子駅」下車後タクシーで約 10分 【車】 北関東自動車道桜川筑西ICから約25分 北関東自動車道真岡ICから約30分	・悪天候時は中止 (17:00頃開催可否決定) ・観望会開催日以外は、5 人以上から受付します。 ※天候により中止になる 場合があります。 ・駐車場無料 (約50台)	フォレスト益子 ノ益子町天体観測施設スペース250 TEL 0285-70-3305 HP http://www.town.mashiko.tochigi.jp/page/ page000702.html